

# 帝国議会と公害・環境問題

## — 議事一覧の作成とその紹介 —

小田康徳・田中はるみ・向井直子・  
檜本喜一・林 美帆

### The List of the proceedings from Japanese Imperial Diet on Pollution and Environmental Problems

Yasunori Oda\* Harumi Tanaka\*\* Naoko Mukai\*\*\*  
Yoshikazu Kashimoto\*\*\*\* Miho Hayashi\*\*\*\*\*

#### 1

公害問題や環境問題が近代的な生産力の発達、その社会的なあり方と深く関係していることは、現在においてはすでにあちこちで論じられていることであるが、もしも、それが歴史的なその形成期以降早い時期から社会的な問題として認識されていたものであるとするならば、当然、それは、行政や経済あるいは社会のあり方を質す議会においても当時から問題とされ、論じられていたはずである。実際、そうした議論の事実は日本においては戦前から存在していたものであって、このことについては、小田もかつて大正期における発電水利法の制定をめぐる衆議院での動きを中心に、実証的に紹介する中で論じたことがある（小田康徳『近代日本の公害問題—史的形成過程の研究』、世界思想社、1983年、のうち「第四章 帝国議会と公害対策」を参照）。

その論文の中で小田は、大正3年（1914）以降、昭和15年（1940）に至るまでの衆議院における審議状況を簡単な一覧表にして示しながら、大正期以降における問題の捉え方の特徴として公益のために私有権の制約を認める論点が、強い抵抗を排しながら繰り返し提出されていることを紹介した。また、問題がかなり多様化していること、すなわち鉱業に伴う鉱毒や煙害など古い問題が継続するとともに、水力発電事業に伴う諸問題、石炭採掘に伴う地表の鉱害問題、各種工場からの廃液や粉塵などによって生じる周辺地域への汚染問題など、広く問題として持ち込まれて

---

\* 工学部人間科学研究センター教授  
\*\* 立命館大学非常勤講師  
\*\*\* 向日市文化資料館嘱託  
\*\*\*\* 大阪府立大学大学院博士後期課程  
\*\*\*\*\* (財)公害地域再生センター（あおぞら財団）研究員

いることを確認した。小田はこうした事実をふまえて、「公害が社会問題化されていく一つの重要な指標として、帝国議会における質疑等を検討してみることは十分理由があるものと思われる」と述べたものである（同上、107ページ）。

今回われわれは、本学研究費の配分を受け、2004年秋から2005年夏にかけて明治23年（1890）創設以来の戦前の帝国議会衆議院の議事速記録を分担して読み通し、その中から公害あるいは環境問題に関わる議事を抜き出す作業を改めて実施した。これらの問題に関する議事は、明瞭に表題をつけられて速記録の索引に掲載されているものもあるが、何かの議論の中でふと触れられるものもあり、また、なかには不規則発言、いわゆる野次のような形でほんの一瞬姿を見せるものもあった。また、環境に影響を及ぼす可能性を持つ法案においては実際に議事を追っていかねれば、それらの問題が論じられているかどうか判断できないものも多いのである。したがって、作業は最も手間のかかる議事録全文の読み通しの形を取った。ここに公開する議事一覧はそうした作業によって得られた成果であることを初めに述べておきたい。

## 2

帝国議会議事速記録に公害あるいは環境問題に関する議事が最初に登場するのは、後掲議事一覧から明らかのように明治24年12月のことである。すなわち、このとき田中正造が足尾銅山鉍毒事件を取り上げて質問演説を行なったのが最初であって、それから昭和戦前期までほぼ毎年何らかの事件が議会で問題とされた。この間、いったいどんな事件が、また何件審議されたのだろうか。

実は、本会議における議事件数は、その数え方がたいへん難しい。ここでは、議長がその会期中の会議に提出された議員からの質問書や建議書あるいは請願書などの報告を事務官に読み上げさせることも形式上は1件と数えた。質問書が読み上げられ（朗読を省略して記載のみ行われているときもある）、すぐ続けて質問演説が行われているときも形式上はそれぞれ1件と数えたのである。したがって、本一覧では、議事件数は総計650件前後に上っているが、会期ごとに提出された案件で数えると、その件数はだいぶ減ることは間違いない。さらに、会期もまたいで足尾銅山鉍毒事件なら足尾銅山鉍毒事件関係をまとめて1件と数えるとすれば、事件の数は全体で3～40件程度に減るだろう。いま、試みにその主なものをざっと挙げてみると、次のようになる。

足尾銅山鉍毒煙害事件・別子銅山鉍毒煙害事件・工場法案・不良薬品の取締問題・屠場法案・小坂鉍山煙害問題・日立鉍山煙害問題・毛馬閘門設置による淀川減水問題・禁野火薬庫爆発事件・神社合祀問題・国立公園設置問題・宮祠保存問題・名所旧跡古墳保護問題・淡水産漁業保護問題・浅野セメント粉害問題・小学校教科書記述問題・足尾鉄道工事の水源破壊問題・ラッコ、オットセイ猟禁止問題・トロール漁業禁止問題・都市河川汚濁問題・瀬戸内海漁業の乱獲問題・味の素製造場建設による河川汚濁問題・宇治川水電ダム建設問題・各河川改修問題・尾去沢鉍山鉍毒問題・桂川電力の湖水利用による水源枯渇問題・工場廃水による水質汚濁防止技術の研究・大阪港の埋立問題・東京港の埋立問題・石炭鉍業被害問題・霞ヶ浦干拓の問題・タール色素並びにカラメル使用問題・山林政策に関する問題・水質汚濁予防法案・旭絹織による滋賀県保勝地破壊問題・煙突取締規則・庄川の高堰堤建設問題・猪苗代湖湖面低下問題・信濃川魚梯改造問題・鬼怒川魚

族絶滅防止策・農村工場設置に伴う弊害問題・鉱業法改正問題・工場毒悪水排除問題

見ての通り、これだけでもかなり多様なものであるが、さらに補足しておくならば、衆議院においてはこれら本会議とは別に例えば建議案委員会などで時間をかけて討議された案件も別にあることに注意しておかねばならない。つまり、公害や環境問題をめぐる状況は戦前においても社会的に相当な重みと広がりを持っていたことが改めて確認できるのではないだろうか。それにしても、上記のうち例えば足尾銅山鉱毒煙害事件関係についていえば、その中に含まれる鉱毒問題も煙害問題も、地租減免問題も、渡良瀬川治水問題も、山林保護問題も、あるいは谷中村廃村、村民立退問題もすべて足尾銅山鉱毒関係と一まとめにしていることに注意していただきたい。つまり、議事の件数をきちんと数えるのはやはり難しいということであって、本一覧は、こうした点も考慮しつつみていただきたいと思うものである。

### 3

さて、戦前の衆議院議事速記録を読んで気づくことはどんなことであろうか。いろいろあつて今後大いに研究していかねばならないが、それらを検討するに当たって気をつけておくべきことを少しだけ指摘しておきたい。

その第一は、明治期とりわけ同20年代半ばから以降は足尾銅山鉱毒事件をめぐり田中正造の発言に代表されるように、個々の議員による問題追及は議会本会議における直接的な発言を中心とし、質問書などの文書がその前触れとして位置づけられていたのに対し、大正期にはいるころぐらゐを境にして公害や環境問題に関して議員個人の質問演説が減少し、かわって、建議・請願・質問書・質問趣意書などといった文書による表現に任されることが増えてくる事実の存在である。ちなみに、政府答弁もまた文書によるそれが主流となっている。

これは、大正期以降足尾銅山鉱毒事件のような大事件が社会の表面から消え、問題の深刻さに大きな変化があつて、それを反映しているという側面もあるかとは思われる。しかし、議会における議員活動のあり方の変化をより大きく反映しているのではないかと考えてみることもできるのではなからうか。すなわち、初期におけるそれは、個々の議員の個性的な活動が議会や政党の中で大きく許されていたこと、とともに、そのような活動を積極的に行う個性的な議員がいきいきと活動していたことを示しており、一方、それが、大正期以降における政党の力量増大、すなわち大臣などのいすが政党活動の実績などを背景に割り振られるという状況の形成のなかで、議員個人の個人プレー的な活動が低下してくることを示しているのではないかということである。このことは、もちろん、まだ仮説のようなものに過ぎないものであるが、戦前の公害や環境問題の審議のあり方と被害やその実態を考える上で今後検討していくべき重要な課題ではないだろうかと思う。要するに、議員活動のあり方とその制約、あるいは議員個々の個性を考慮したうえで問題の実相に迫っていかねばならないということである。

次に留意しておきたいことは、公害や環境悪化の問題を論じる人々の視点についてである。これは、議会で論じられていることを一つ一つ検討してはじめて確認できることであるが、多くの場合、工場等の事業場から発散あるいは排出されるガス・廃液あるいは粉塵などがその周辺に存在する村などの生産手段に損害を与え、その維持に悪影響を及ぼしていることが議論のきっかけ

となっているのではないだろうかという事実に関してである。すなわち、問題を提起する議員そのものが、その選出基盤との関係で問題を取り上げる傾向にあったことと関係しているのであろうが、たとえば、鉱山の鉱毒や排煙が農業に悪影響を及ぼしているとき、農業やそれを基盤として成り立っている地域の人びとの利益代表として関係議員が質問するという構図が成立していたのではないかということである。すなわち、「公害」とは多くは当時そのような観点で問題とされたのであって、そこでは主として地域の生産的な「公益侵害」が問題とされたことに注意しておきたいのである。一方、これに対し広く地域住民の健康被害を問題とする議論は、そして、その実態を抉り出すような研究報告はなかなか行われるものではなかったことも見ておかねばならない。例をあげるならば、煤煙の健康被害は戦前一部の衛生学者などの間では早くから大きな問題となっていたのであるが、帝国議会においては、こうした事実に関しての議事はほとんど見ることがない。要するに、帝国議会の議事のみから戦前の公害や環境問題の歴史像を正確に再現することは難しいという側面も存在していることをあわせて指摘しておかねばならないということである。

なお、この点に鑑みれば、田中正造が足尾銅山鉱毒事件を追及する視点の中に被害地農民やその家族等の健康破壊の問題を取り入れていることは重要なことであると思われる。つまり、公害や環境を問題とするその他個々の議員の思想も、そして、それを支える当該地域の思想もしっかり問うていかねばならない必要があることを改めて確認しておきたいのである。

最後に注意しておきたいことは、戦前から人間を取り巻く全体としての自然的・社会的環境の悪化やその改善策を問題にする視点からの指摘が結構多数存在している事実である。明治43年3月と同45年2月・3月に中村啓次郎ほかの提出した神社合祀に関する質問があるが、その論旨は明らかにかの南方熊楠の提起したものであり、さらに明治44年2月以降には国立公園（当初国設大公園）や史跡・名勝地の意義が繰り返し語られることとなった。また大正3年以降は治水と森林保護の関係が、大正11年ごろからは鳥獣保護がそれぞれ論じられ、河川・湖沼などからの魚族絶滅が問題とされた。つまり、現在問題とされている地球環境問題の視点が限定付きとはいえ、早くから存在し論じられていたことが確認されるのである。これは、現在の地球環境問題を考える上で重要な論点となる事実ではなかろうかと思う。すなわち、現在の地球環境問題は1970年代初めにピークを迎えた事業場等からの公害問題が解決し、その後新たに生じてきた問題と言うよりも、それらと実は同時並行的に形成され、展開してきたことを見ておかねばならないのである。戦前の帝国議会の議事を検討する意義がこんなところにもあることをここで確認しておきたい。

#### 4

ところで、この議事一覧は未完成なものであることを最後に告白しておかねばならない。すなわち、本一覧は、帝国議会の議事録に関し十分な検討を行う力量がわれわれにまだ乏しい中で作成しているのであって、当然さまざまな問題や不十分点を抱えているものと思う。ただ、われわれは、戦前の帝国議会における公害認識の状況がどのようなものであるか、その概要だけでもできるだけ多くの方に早く知ってもらうことも重要だと考えて、ここに中間報告の形で、その概要を報告することを決意したものである。

同時に、われわれは仮に作ったこの一覧を手がかりに、該当する議事速記録の文字をすべて翻刻して、その上でさらに深く検討を加え、この議事一覧もさらにきちんとしたものに仕上げたいと念願している。われわれは、現在すでにこの作業に着手しているのであるが、今後できるだけ早くその作業を完成させるとともに、公害や環境問題に関する歴史的な認識も深めていけることを願っている。

(注) 表の左端につけた番号は整理するために仮につけたものである。表中、(欠)の文字があるものは、初め関係議事としてチェックしていたものであるが、内容を改めて読み直した結果、採用に至らなかったものである。また、( )をつけて枝番号を入れているものは、これも形式上分けたほうがよいと判断したものを示している。いずれも、将来はすっきり整理したものとりかえて行きたい。次に「種類」・「題名・内容」の記述における若干の不統一も気になっているが、これらもまた、将来の修正を期したい。最後に、昭和15年以降の議事録についてはまだ十分な調査が行き届いていないことを付記しておく。



帝国議会衆議院公害・環境問題議事一覧（仮）

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数（ページ）
1-1	1891	明治24年12月19日	議長報道	田中正造より足尾鉍毒事件の件につき質問書提出	議長中島信行	第2回通常会第18号（1）
1-2	1891	明治24年12月25日	質問演説	足尾鉍毒事件の件	田中正造	第2回通常会第23号（4-5）
1-3(1)	1892	明治25年5月24日	議長報道	田中正造より足尾鉍毒加害の件につき質問書提出	星 亨	第3回第9号（1）
1-3(2)	1892	明治25年5月23日	質問書	足尾銅山鉍毒加害の儀に付質問	田中正造（賛成者浅香克孝外30名）	第3回第9号（1-2）
1-4	1892	明治25年5月24日	質問演説	足尾銅山鉍毒加害の儀に付質問	田中正造	第3回第9号（5-10）
1-5	1892	明治25年6月10日	答 弁 書	衆議院議員田中正造君提出足尾銅山鉍毒加害の儀に付質問に対する答弁書	農商務大臣河野敏謙	第3回第25号（1）
1-6	1892	明治25年6月13日	答 弁 書	衆議院議員椎野伝治郎外三名提出森林保護に関する質問に対する答弁書	農商務大臣河野敏謙	第3回第27号（1-3）
1-7	1892	明治25年6月13日	質問書	足尾銅山鉍毒加害の質問に対する農商務大臣の答弁につき質問書	田中正造・加藤政之助（賛成者湯浅治郎外31名）	第3回第27号（3、4-5）
1-8	1892	明治25年6月14日	質問演説	足尾銅山鉍毒加害の質問に対する農商務大臣の答弁につき質問	田中正造	第3回第27号（5-6）
1-9	1896	明治29年3月22日	質問書	足尾銅山鉍毒に関する質問趣意書	田中正造（賛成者松島廉作外44名）	第9回第46号（9-10）
1-10	1896	明治29年3月25日	質問演説	質問の理由に関する田中正造君の演説（日清講和後の国策についての質問中、すこしだけ足尾鉍毒問題に言及）	田中正造	第9回第46号（11-18ただし一部16ページ）
1-11(1)	1897	明治30年2月26日	議長報道	田中正造君外46名より公益に有害の鉍業を停止せざる件につき質問書を提出	鳩山和夫	第10回第14号(1)
1-11(2)	1897	明治30年2月24日	質問書	公益に有害の鉍業を停止せざる儀に付質問書	田中正造ほか46名	第10回第14号（1-2）
1-12	1897	明治30年2月26日	質問演説	公益に有害の鉍業を停止せざる儀に付質問	田中正造	第10回第14号（3-13）
1-13	1897	明治30年3月15日	不規則発言	先月24日の質問書への答弁催促	田中正造	第10回第25号(2)
1-14	1897	明治30年3月17日	質 問	答弁期日を明確にせよ	田中正造	第10回第27号（12）
1-15	1897	明治30年3月18日	答 弁 書	衆議院議員田中正造君外四十六名提出公益に有害の云々に対する答弁書	内務大臣樺山資紀・農商務大臣榎本武揚	第10回第29号（16-17）
1-16	1897	明治30年3月24日	再質問書	公益に有害の鉍業を停止せざる儀に付再質問書	田中正造ほか52名	第10回第32号（16-20）
1-17	1897	明治30年3月24日	質問演説	公益に有害の鉍業を停止せざる儀に付再質問	田中正造	第10回第32号（25-29）

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
1-18	1898	明治31年6月6日	質問書	邦内の一国に比すへき戸口を有する土地に対し鉱毒加害処分を果さざる義に付質問	田中正造 ほか13名	第12回第14号 (1-5)
1-19	1898	明治31年6月6日	質問演説	邦内の一国に比すへき戸口を有する土地に対し鉱毒加害処分を果さざる義に付質問	田中正造	第12回第14号 (6-17)
1-20	1898	明治31年6月10日	質問書	本月三日渡良瀬川洪水鉱毒大加害之義に付緊急質問書	荒川高三郎ほか3名(賛成者安部井磐根外29名)	第12回第16号 (2)
1-21	1898	明治31年12月10日	質問書	足尾銅山鉱業被害民及国民の請願陳情及県会建議及衆議院質問に対し当局大臣責任を重んぜざる儀に付き質問	田中正造ほか17名(賛成者杉田定一外118名)	第13回第5号 (2-8)
1-22	1898	明治31年12月10日	質問演説	足尾銅山鉱業被害民及国民の請願陳情及県会建議及衆議院質問に対し当局大臣責任を重んぜざる儀に付き質問	田中正造	第13回第5号 (9-12)
1-23	1898	明治31年12月12日	答 弁	田中正造君演説中正誤	政府委員陸軍次官 中村雄治郎	第13回第6号 (2)
1-24	1899	明治32年1月31日	質問演説	国有林野法案について(渡良瀬川の水源涵養場所における伐採指摘)	田中正造	第13回第22号 (11)
1-25	1899	明治32年3月2日	質問書	足尾銅山鉱毒予防工事並に被害地免租に関する質問書	金井貢(賛成者林喬外33名)	第13回第40号 (16)
1-26	1899	明治32年3月4日	答 弁 書	衆議院議員田中正造君外十七名提出邦内の一国に比する土地の被害人民に対し憲法の保護なき儀に関する質問に対し答弁	大蔵大臣松方正義 ほか内務・陸軍・文部・農商務の各大臣	第13回第42号 (21-23)
1-27	1899	明治32年3月6日	質問書	第十三回議會足尾銅山鉱毒事変再質問書	田中正造ほか17名(賛成者初見八郎外118名)	第13回第43号 (2-4)
1-28	1899	明治32年3月8日	再質問書	足尾銅山鉱毒被害民及国民の請願陳情及県会建議及衆議院質問に対し当局大臣責任を重んぜざる儀に関する質問の答弁書に対し再質問書	田中正造ほか17名(賛成者初見八郎外118名)	第13回第45号 (2)
1-29	1899	明治32年3月8日	再質問書	第十三議會第一回足尾銅山鉱毒事変質問中政府ガ答弁を為さざる条項多きに付再質問書	田中正造ほか17名(賛成者初見八郎外117名)	第13回第45号 (2-4)
1-30	1899	明治32年3月8日	質問書	足尾銅山鉱毒被害地の広き其請願に対し各省互に責任を避け各省互に相通して調査及其協議を為さず空しく歳月を経過せしめたる義に付質問書	田中正造ほか17名(賛成者初見八郎外117名)	第13回第45号 (4)
1-31	1899	明治32年3月8日	質問演説	同上25・26について	田中正造	第13回第45号 (5-11)
1-32	1899	明治32年3月9日	質問書	足尾銅山鉱毒事変に対し政府は未だ何等の処分を施さず又議會開会中に際するも其案件を提出せざる義に付質問	田中正造ほか17名(賛成者初見八郎外117名)	第13回第46号 (1-2)
1-33	1899	明治32年3月9日	質問演説	足尾銅山鉱毒事変に対し政府は未だ何等の処分を施さず又議會開会中に際するも其案件を提出せざる義に付質問	田中正造	第13回第46号 (2-3)
1-34	1899	明治32年3月9日	答 弁 書	衆議院議員金井貢君外三十三名提出足尾銅山鉱毒予防工事並に被害地免租に関する質問に対し内務・農商務両大臣よりの答弁書	農商務大臣曾禰荒助・内務大臣西郷従道	第13回第46号 (15-16)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
1-35	1899	明治32年3月9日	答 弁 書	衆議院議員田中正造君外十七名提出第十三議會足尾銅山鉍毒事変再質問に対し答弁	農商務大臣曾禰荒助及び陸軍・内務・大蔵の各大臣	第13回第46号(16)
1-36	1900	明治33年2月9日	質 問 書	足尾銅山鉍毒問題の請願に関する質問書	田中正造(賛成者山本幸彦外128名)	第14回第23号(1-4)
1-37	1900	明治33年2月9日	質問演説	同上質問書につき	田中正造	第14回第23号(5-7)
1-38	1900	明治33年2月12日	質 問 書	山林払下の件に付質問書(渡良瀬川上流の山林を古河市兵衛に売却した件)	田中正造(賛成者本間直外116名)	第14回第24号(2)
1-39	1900	明治33年2月12日	質 問 書	足尾銅山鉍毒事件に関する質問書	門馬尚経(賛成者西原清東外29名)	第14回第24号(22-23)
1-40	1900	明治33年2月13日	質 問 書	鉍毒は人を殺し当局諸大臣は其請願者に面会を許さざる儀に付質問書	田中正造(賛成者原田起城外116名)	第14回第25号(2)
1-41	1900	明治33年2月13日	質問演説	同上質問書につき	田中正造	第14回第25号(2-6)
1-42	1900	明治33年2月14日	質 問 書	院議を無視し被害民を毒殺し其請願者を撲殺する義に付質問書	田中正造(賛成者本間直外116名)	第14回第26号(2)
1-43	1900	明治33年2月14日	質 問 書	警吏大勢凶器を以て無罪の被害民を打撲したる義に付質問書	田中正造(賛成者本間直外116名)	第14回第26号(2-3)
1-44	1900	明治33年2月15日	質 問 書	政府自ら多年憲法を破毀し曩には毒を以てし今は官吏を以てし以て人民を殺傷せし儀に付質問書	田中正造(賛成者本間直外31名)	第14回第27号(4-5)
1-45	1900	明治33年2月15日	質問演説	同上につき質問	田中正造	第14回第27号(6-10)
1-46	1900	明治33年2月15日	質 問 書	鉍毒事件に対する質問書	山内吉郎兵衛(賛成者星松三郎外29名)	第14回第27号(24)
1-47	1900	明治33年2月16日	質問演説	同上につき質問	山内吉郎兵衛	第14回第28号(6)
1-48	1900	明治33年2月17日	建 議 案	鉍毒被害救済に関する建議案	市島謙吉・安川繁成・大村和吉郎・平岡万次郎	第14回第29号(1)
1-49	1900	明治33年2月17日	建 議 案	鉍毒被害救済に関する建議案	東 良三郎(賛成者本間直外39名)	第14回第29号(1-2)
1-50	1900	明治33年2月17日	質 問 書	亡国に至るを知らされは之れ即ち亡国の義に付質問書	田中正造	第14回第29号(2)
1-51	1900	明治33年2月17日	質問演説	鉍毒被害民に関する質問書について	東 良三郎	第14回第29号(5-6)
1-52	1900	明治33年2月17日	質問演説	亡国に至るを知らされは之れ即ち亡国の義に付質問書について	田中正造	第14回第29号(6-18)
1-53	1900	明治33年2月19日	質 問 書	良民の請願を目して凶徒と為すの儀に就き質問	田中正造(賛成者鈴木重遠外30名)	第14回第30号(1-4)
1-54	1900	明治33年2月19日	質問演説	同上につき演説	田中正造	第14回第30号(4-5)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
1-55	1900	明治33年2月20日	建議案および演説	鉱毒被害救済に関する建議案およびそれについて説明演説	市島謙吉外3名、演説は市島	第14回第30号(11-13)
1-56	1900	明治33年2月20日	答弁書	衆議院議員田中正造君より鉱毒の爲め天産を亡滅すへき有形上の価格に付質問に対する答弁	農商務大臣曾禰荒助	第14回第31号(18)
1-57	1900	明治33年2月20日	答弁書	衆議院議員田中正造君より山林払下に関する質問に対する答弁	農商務大臣曾禰荒助	第14回第31号(18)
1-58	1900	明治33年2月20日	答弁書	衆議院議員田中正造君より院議を無視し被害民を毒殺し其請願者を撲殺する義二関する質問に対する答弁	内務大臣西郷従道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第31号(18-19)
1-59	1900	明治33年2月20日	答弁書	衆議院議員田中正造君より鉱毒は人を殺し当局諸大臣は其請願者に面会を許さざる儀に付質問に対する答弁	内務大臣西郷従道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第31号(19)
1-60	1900	明治33年2月20日	答弁書	衆議院議員田中正造君より警吏大勢凶器を以て無罪の被害民を打撲したる義に関する質問に対する答弁	内務大臣西郷従道	第14回第31号(19)
1-61	1900	明治33年2月20日	質問書	内務省は陛下の臣民を虐殺するかに付質問	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第31号(20)
1-62	1900	明治33年2月20日	質問書	足尾銅山鉱毒地免租等及鉱業税等に関する質問書	花井卓蔵外5名(賛成者重岡薫五郎外30名)	第14回第31号(20)
1-63	1900	明治33年2月21日	質問書	足尾銅山鉱毒被害民の請願並に往來の自由を妨げたる義に関する質問書	花井卓蔵・丸山嵯峨一郎・塩谷五十足・鮫島相政・平岡万次郎・大村和吉郎(賛成者鳩山和夫外29名)	第14回第32号(2)
1-64	1900	明治33年2月21日	答弁書	衆議院議員門馬尚経君提出足尾銅山鉱毒被害地に関する質問に対する答弁書	大蔵大臣松方正義・農商務大臣曾禰荒助	第14回第32号(15)
1-65	1900	明治33年2月21日	答弁書	衆議院議員田中正造君より政府自ら多年憲法を破毀し曩には毒を以てし今は官吏を以てし以て人民を殺傷せし儀に関する質問に対する答弁書	農商務大臣曾禰荒助・内務大臣西郷従道	第14回第32号(15-16)
1-66	1900	明治33年2月21日	答弁書	衆議院議員山内吉郎兵衛君より鉱毒事件に関質問に対し答弁	大蔵大臣松方正義・内務大臣西郷従道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第32号(16)
1-67	1900	明治33年2月21日	答弁書	衆議院議員田中正造君より亡国に至るををしらされは之れ即ち亡国の義に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣山県有朋	第14回第32号(16)
1-68	1900	明治33年2月22日	答弁書	衆議院議員東良三郎君より鉱毒被害民に関する質問に対する答弁	内務大臣西郷従道	第14回第33号(11)
1-69	1900	明治33年2月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君より内務省は陛下の臣民を虐殺するかに付質問に対する答弁	内務大臣西郷従道	第14回第34号(2)
1-70	1900	明治33年2月23日	質問書	答弁書議院法違反の義に付き質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外32名)	第14回第34号(3)
1-71	1900	明治33年2月23日	質問書	鉱業を停止せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外32名)	第14回第34号(3)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
1-72	1900	明治33年2月23日	質問書	政府は常に公の責任を有せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(4)
1-73	1900	明治33年2月23日	質問書	鉱業を停止せず地方制度の破れたるを回復せざる義に付質問書	田中正造(賛成者初見八郎外29名)	第14回第34号(4)
1-74	1900	明治33年2月23日	質問書	数十万人民の生業を停止して之れに害を加ふる鉱業を停止せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(4)
1-75	1900	明治33年2月23日	質問書	各地森林払下の代金か其伐採せる跡に苗樹を植ゆる経費の半額にも足らざる怪しむへき儀に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(4)
1-76	1900	明治33年2月23日	質問書	毒流の根原を止めず伐木を禁せず河川を破壊の儘にして改築せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(4)
1-77	1900	明治33年2月23日	質問書	多大の水産を類廃せしめ之を回復せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(4)
1-78	1900	明治33年2月23日	質問書	鉱業を停止せず且つ免租の継年期を許可せざる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(4)
1-79	1900	明治33年2月23日	質問書	足尾銅山附近さゝり官林不正払戻しの儀に付質問書	田中正造・福田久松・西田収三・山田喜之助・江島久米雄・佐藤宗弥(賛成者本間直外53名)	第14回第34号(4-5)
1-80	1900	明治33年2月23日	質問書	国家歳出の分捕を主義とし人権を無視せんとする義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外31名)	第14回第34号(5)
1-81	1900	明治33年2月23日	質問書	財政を紊り及公私有の財産を減し而して歳入財源の不足を唱ふる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外31名)	第14回第34号(5)
1-82	1900	明治33年2月23日	質問書	政府は多年鉱毒の人命加害の質問に対し詐欺の答弁をなしたるの義に付質問書	田中正造(賛成者初見八郎外29名)	第14回第34号(5-6)
1-83	1900	明治33年2月23日	質問書	故らに加害者古河市兵衛に縁故あるものを地方官吏に任して被害民を殺し尽さんとする義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(6)
1-84	1900	明治33年2月23日	質問書	鉱害被害民の病軀中にあることを知りつゝ之を虐待せし義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外31名)	第14回第34号(6)
1-85	1900	明治33年2月23日	質問書	政府は特に關八州の人民カ従順なるを侮り各所に於て無量数十万町の山林を押領し之を愛する所の縁故に与へ一方には己れか利欲のために六万余の有租地を挙げて砂漠となすを憚らず終に其の被害民を毒殺し及殺傷せし義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外31名)	第14回第34号(6-7)
1-86	1900	明治33年2月23日	質問書	海外移住の勧誘を為しつゝ却て帝国本土の廢滅を助成する義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(7)
1-87	1900	明治33年2月23日	質問書	官吏我欲の爲めに学理上の思想を失ひたる義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外31名)	第14回第34号(7)
1-88	1900	明治33年2月23日	質問書	輦轂の下に直接鉱毒の侵害あるを知らざるかの義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外42名)	第14回第34号(7)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
1-89	1900	明治33年2月23日	質問書	政府カ皇室の尊栄を冒流し憲法を無視するの甚たしき義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外29名)	第14回第34号(7)
1-90	1900	明治33年2月23日	質問書	我等被害民を救へよ然らされは之に死を与へよとの請願に対し之れに暴行を加へ殺傷せしめしは何等の理由に出でたるカの義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(7-8)
1-91	1900	明治33年2月23日	質問書	其源を清めず其末を修めんとする右の義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(8)
1-92	1900	明治33年2月23日	質問書	故さらに良民を殺傷するを謀りたるの義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(8)
1-93	1900	明治33年2月23日	質問書	鉱毒被害地無政府に付ての義に付質問書	田中正造(賛成者長谷場純孝外34名)	第14回第34号(8)
1-94	1900	明治33年2月23日	質問	上記70から91までの件につき	田中正造	第14回第34号(9-13)
1-95	1900	明治33年2月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出足尾銅山鉱毒問題の請願に関する質問書に対する答弁書	内務大臣西郷從道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第34号(14)
1-96	1900	明治33年2月23日	答弁書	衆議院議員花井卓蔵君外五名より足尾銅山鉱毒被害民の諸願並往來の自由を妨けたる義に関する質問主意書に対する答弁書	内務大臣西郷從道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第34号(14)
1-97	1900	明治33年2月23日	答弁書	衆議院議員花井卓蔵君外五名提出足尾銅山鉱毒地免租及鉱業税等に関する質問に対する答弁書	内務大臣西郷從道・農商務大臣曾禰荒助	第14回第34号(14-15)
2-1	1901	明治34年2月7日	質問書	足尾銅山鉱毒調査会設置に関する質問書	大村和吉郎・安川繁成・平岡万次郎・市島謙吉(賛成者山田喜之助外32名)	第15回第6号(2)
2-2	1901	明治34年2月7日	質問演説	足尾銅山鉱毒調査会設置に関する件	大村和吉郎	第15回第6号(7)
2-3	1901	明治34年2月17日	質問演説	足尾銅山鉱毒調査会設置に関する件	大村和吉郎	第15回第8号(6-7)
2-4	1901	明治34年3月14日	質問書	足尾銅山鉱毒の件に関し院議を空しくせし処置に対する質問書	島田三郎・原田起城・大村和吉郎・鈴木重遠・花井卓蔵・田中正造(賛成者佐々友房外37名)	第15回第12号(2)
2-5	1901	明治34年3月14日	質問演説	足尾銅山鉱毒の件	島田三郎	第15回第12号(4-19)
2-6	1901	明治34年3月16日	質問書	憲法無視に関する質問書	田中正造(賛成者竹内正志外41名)	第15回第13号(2-3)
2-7	1901	明治34年3月16日	質問書	足尾銅山鉱毒生命権利財産に関する質問書	田中正造(賛成者原田起城外41名)	第15回第13号(3)
2-8	1901	明治34年3月16日	質問演説	憲法無視に関する質問演説	田中正造	第15回第13号(8)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
2-9	1901	明治34年3月16日	委員長報告	漁業法案(政府提出)第一読会の経過報告	井上角五郎(委員長)	第15回第13号(8-10)
2-10	1901	明治34年3月16日	特別委員会審議	漁業法案の第二読会審議	平岡万次郎・高木正年・望月長夫・西原清東・花井卓蔵	第15回第13号(10-14)
2-11	1901	明治34年3月19日	質問書	無責任の答弁に対する質問書	田中正造(賛成者原田赳城外40名)	第15回第15号(2)
2-12	1901	明治34年3月19日	質問書	粗漏無責任の答弁に対する質問書	田中正造(賛成者原田赳城外40名)	第15回第15号(2)
2-13	1901	明治34年3月19日	質問書	第十四議会の質問答弁に対する質問書	田中正造(賛成者原田赳城外40名)	第15回第15号(2-3)
2-14	1901	明治34年3月19日	質問書	鉍毒に付無責任の答弁に対する質問書	田中正造(賛成者原田赳城外40名)	第15回第15号(3)
2-15	1901	明治34年3月19日	質問書	一方には河身を浚渫し一方には其同水源山林の濫伐を許可せし義に付質問書	田中正造(賛成者原田赳城外40名)	第15回第15号(3)
2-16	1901	明治34年3月19日	再質問書	第十四議会に於て議員田中正造質問書を提出せしに政府の答弁なきを以て再質問書	田中正造(賛成者花井卓蔵外42名)	第15回第15号(3-6)
2-17	1901	明治34年3月19日	質問書	政府自ら悔りて国を危くせし義に付質問書	田中正造(賛成者江藤新作外43名)	第15回第15号(24)
2-18	1901	明治34年3月18日	答弁書	衆議院議員大村和吉郎君外三名提出足尾鉍毒調査会設置に関する質問に対する答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第16号(2)
2-19	1901	明治34年3月18日	答弁書	衆議院議員島田三郎君外五名提出足尾銅山鉍毒の件に関し院議を空ふせし処置に対する質問に対する答弁書	農商務大臣林有造・内務大臣文学博士男爵末松謙澄	第15回第16号(2-3)
2-20	1901	明治34年3月22日	質問書	利根川水源伐木の件に付質問	大村和吉郎(賛成者井上彦左衛門外29名)	第15回第18号(3)
2-21	1901	明治34年3月22日	再質問書	院議を空ふせし処置に対する再質問	大村和吉郎(賛成者田中正造外40名)	第15回第18号(3-4)
2-22	1901	明治34年3月22日	質問書	無実の悪名を負はする義につき質問書	田中正造(賛成者原田赳城外54名)	第15回第18号(4-6)
2-23	1901	明治34年3月22日	質問書	大村島田両代議士への答弁要領を得ざる義につき質問書	田中正造(賛成者原田赳城外39名)	第15回第18号(6-7)
2-24	1901	明治34年3月22日	質問趣意書	利根川水源伐木の件に付質問趣意書	大村和吉郎	第15回第18号(9-10)
2-25	1901	明治34年3月22日	質問演説	足尾鉍毒関連質問の理由に付演説	田中正造	第15回第18号(10-18)
2-26	1901	明治34年3月22日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出一方には河身を浚渫し一方には其同水源山林の濫伐を許可せし義に付質問に対する農商務大臣答弁書	農商務大臣林有造	第15回第19号(3)
2-27	1901	明治34年3月21日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出無責任の答弁に対する質問の答弁書	農商務大臣林有造	第15回第19号(3-4)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
2-28	1901	明治34年3月23日	質問書	大臣責任に関する義に付質問書	田中正造(賛成者原田起城外39名)	第15回第19号(5)
2-29	1901	明治34年3月22日	再質問書	亡国に至るをしらさる義に付再質問書	田中正造(賛成者原田起城外40名)	第15回第19号(5)
2-30	1901	明治34年3月23日	質問演説	政府自ら侮りて国を危くせし義に付質問書に関する演説	田中正造	第15回第19号(9-11)
2-31	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出足尾銅山鉍毒生命権利財産に関する質問書に対する答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(3)
2-32	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出鉍毒に付無責任の答弁に対する質問の答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(3)
2-33	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出大村島田兩代議士への答弁要領を得ざる義に対する質問の答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(4)
2-34	1901	明治34年3月22日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出第十四議会の質問答弁に対する質問の答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(4)
2-35	1901	明治34年3月22日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出粗漏無責任の答弁に対する質問の答弁書	大蔵大臣子爵渡邊国武・農商務大臣林有造	第15回第20号(4-5)
2-36	1901	明治34年3月24日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出政府自ら侮りて国を危くせし義に付質問の答弁書	内閣総理大臣侯爵伊藤博文	第15回第20号(9)
2-37	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員大村和吉郎君提出院議を空ふせし処置に対する再質問の答弁書	内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(9)
2-38	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員大村和吉郎君利根川水源伐木の件に付質問の答弁書	農商務大臣林有造	第15回第20号(9-10)
2-39	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出無償の悪名を負はする義に付質問の答弁書	内務大臣文学博士末松謙澄	第15回第20号(11)
2-40	1901	明治34年3月23日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出第14議会に於いて議員田中正造質問書を提出せしに政府の答弁なきを以て再質問に対する答弁書	農商務大臣林有造・内務大臣文学博士男爵末松謙澄・大蔵大臣子爵渡邊国武	第15回第20号(11-12)
2-41	1901	明治34年3月24日	答弁書	衆議院議員田中正造君提出憲法無視に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣侯爵伊藤博文・内務大臣文学博士男爵末松謙澄・農商務大臣林有造	第15回第20号(12)
2-42	1901	明治34年3月24日	不規則言 不発	質問書提出なしに答弁を求める	田中正造	第15回第20号(15)
2-43	1901	明治34年3月24日	質問書 主意書	鉍毒を以て多大の国土及人民を害し兵役壯丁を減損せし古河市兵衛を遇するに位階を以てせし義に付質問	田中正造(賛成者原田起城外39名)	第15回第20号(19)
2-44	1901	明治35年1月20日	質問書	足尾銅山鉍毒処分に関する質問書	箕浦勝人・安川繁成・平岡万次郎・木村和吉郎・蓼沼丈吉(賛成者福島一造外33名)	第16回第7号(1)
2-45	1901	明治34年3月24日	不規則言 不発	足尾鉍毒事件に関する発言	田中正造	第15回第20号(23)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
2-46	1902	明治35年1月20日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する質問主意書	箕浦勝人・安川繁成・平岡万次郎・木村和吉郎・蓼沼丈吉(賛成者福島一造外34名)	第16回第7号(1-3)
2-47	1902	明治35年1月21日	質問書	栃木県外三県に渡る銅鉍毒被害に関する質問書	鈴木万次郎(賛成者蓼沼丈吉外32名)	第16回第7号(3)
2-48	1902	明治35年1月21日	質問演説	栃木県外三県に渡る銅鉍毒被害に関する質問書の趣意を陳述	鈴木万次郎	第16回第7号(5-10)
2-49	1902	明治35年1月21日	答弁	鉍毒事件に関して請願の手続き	平岡万次郎・石田貫之助	第16回第7号(14-15)
2-50	1902	明治35年1月24日	質問参考書	栃木外三県に渉る銅鉍毒被害に関する質問参考書		第16回第8号(6-8)
2-51	1902	明治35年2月3日	答弁書	衆議院議員箕浦勝人君外4名提出足尾銅山鉍毒処分に関する質問書に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・大蔵大臣曾弥荒助・農商務大臣平田東助	第16回第13号(1)
2-52	1902	明治35年2月20日	答弁	明治34年度予算追加案第2項の理由書にある鉍毒調査会について	奥田義人・島田三郎・高須賀穰・安藤亀太郎・鈴木万次郎	第16回第17号(4-11)
2-53	1902	明治35年2月25日	質問主意書	別子銅山鉍毒事件に関する質問主意書	鈴木重遠・高須賀穰・重岡薫五郎・武市庫太・野間豊五郎・清水静十郎・児島惟謙(賛成者石田貫之助外36名)	第16回第19号(2)
2-54	1902	明治35年2月25日	許可願	別子銅山の煙害に関する質問理由中参考書の扱いについて	高須賀穰	第16回第19号(23-24)
2-55	1902	明治35年2月25日	質問演説	別子銅山の煙害に関する質問の理由	鈴木重遠	第16回第19号(3-5)
2-56	1902	明治35年3月3日	質問趣意書	足尾鉍毒の人命に及ぼす危害に関する質問趣意書	鈴木万次郎(賛成者蓼沼丈吉外29名)	第16回第23号(2)
2-57	1902	明治35年3月3日	質問演説	足尾鉍毒の人命に及ぼす危害に関する質問の理由	鈴木万次郎	第16回第23号(4-6)
2-58	1902	明治35年3月3日	委員長報告	別子銅山新居浜鉍炉移転の請願(特別報告24号)鉍毒蚕業被害救護の請願(特別報告26号)	菅原傳	第16回第23号(15-16)
2-59	1902	明治35年3月4日	政府提出法案	鉍業法案(第一読会)		第16回第24号(26-30)
2-60	1902	明治35年3月5日	質問主意書	足尾鉍毒被害地民の請願又は陳情の爲め上京するを妨くる件に関する質問主意書	鈴木万次郎(賛成者蓼沼丈吉外30名)	第16回第25号(1)
2-61	1902	明治35年3月5日	質問演説	足尾鉍毒被害地民の請願又は陳情の爲め上京するを妨くる件に関する質問の理由	鈴木万次郎	第16回第25号(4-5)
2-62	1902	明治35年3月5日	政府提出法案	登録税法中改正法律案(第一読会)	政府委員大蔵総務長官法学博士阪谷芳郎	第16回第25号(5-6)
2-63	1902	明治35年3月5日	答弁書	衆議院議員鈴木万次郎君提出足尾鉍毒の人命に及ぼすき害に関する質問書に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・農商務大臣男爵平田東助	第16回第27号(4)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
2-64	1902	明治35年3月5日	答 弁 書	衆議院議員鈴木万次郎君提出栃木県外三県に渡る銅鉍毒被害に関する質問書に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・大蔵大臣曾弥荒助	第16回第27号(3)
2-65	1902	明治35年3月8日	答 弁 書	衆議院議員鈴木重遠君外6名提出別子銅山煙毒事件に関する質問書に対する答弁書	農商務大臣男爵平田東助	第16回第29号(2-3)
2-66	1902	明治35年3月1日	答 弁 書	衆議院議員箕浦勝人君外4名提出足尾銅山鉍毒に関する質問書に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・大蔵大臣男爵曾弥荒助・農商務大臣男爵平田東助	第16回第29号(3-13)
2-67	1902	明治35年3月6日	答 弁 書	衆議院議員鈴木万次郎君提出足尾鉍毒被害地民の請願又は陳情のため上京するを妨ぐる件に関する質問に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝	第16回第29号(24)
2-68	1902	明治35年12月16日	質 問 書 趣 意 書	鉍毒に関する質問趣意書	井上甚太郎・大久保雅彦(賛成者重岡薫五郎外36名)	第17回第5号(1-2)
2-69	1902	明治35年12月16日	質 問 書 主 意 書	別子銅山煙害事件に関する質問主意書	大久保雅彦・森肇・重岡薫五郎・渡邊修・武内作平(賛成者井上甚太郎外29名)	第17回第5号(2)
2-70	1903	明治36年5月14日	質 問 書 趣 意 書	鉍毒に関する質問趣意書	井上甚太郎・高橋庄之助(賛成者元田肇外34名)	第18回第3号(1-2)
2-71	1903	明治36年5月18日	質 問 書	足尾銅山鉍毒に関する質問書	島田三郎(賛成者中島祐八外31名)	第18回第4号(2-3)
2-72	1903	明治36年5月27日	質問演説	鉍毒に関する質問演説	井上甚太郎	第18回第5号(5-7)
2-73	1903	明治36年5月28日	質問演説	鉍毒に関する質問演説	島田三郎	第18回第6号(3-7)
2-74	1903	明治36年5月28日	質 問 書 主 意 書	別子銅山煙害に関する質問主意書	重岡薫五郎(賛成者室原重福外31名)	第18回第6号(19-20)
2-75	1903	明治36年5月29日	参 考 書	足尾鉍毒に関する質問の参考書	島田三郎	第18回第7号(17-20)
2-76	1903	明治36年5月31日	質問演説	別子銅山煙毒事件に関する質問演説	重岡薫五郎	第18回第9号(5-6)
2-77	1903	明治36年6月2日	質 問 書 主 意 書	足尾銅山の危険に関する質問書	櫻井静(賛成者鈴木久次郎外29名)	第18回第10号(2)
2-78	1903	明治36年6月2日	質 問 書 主 意 書	足尾銅山鉍毒に関する質問主意書	櫻井静(賛成者鈴木久次郎外29名)	第18回第10号(2)
2-79	1903	明治36年6月2日	質 問 書 主 意 書	工場法制定に関する質問主意書	大竹貫一(賛成者原田久起城外36名)	第18回第10号(22)
2-80	1903	明治36年6月3日	答 弁 書	衆議院議員井上甚太郎君外一名提出鉍毒に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣伯爵桂太郎・内務大臣男爵内海忠勝・大蔵大臣男爵曾弥荒助・農商務大臣男爵平田東助	第18回第11号(1-14)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
2-81	1903	明治36年6月3日	答 弁 書	衆議院議員島田三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する質問書に対する答弁書	内閣総理大臣伯爵桂太郎・内務大臣男爵内海忠勝・大蔵大臣男爵曾弥荒助・農商務大臣男爵平田東助	第18回第11号(14)
2-82	1903	明治36年6月4日	質問演説	足尾銅山鉍毒に関する質問演説	櫻井静	第18回第11号(22-38)
2-83	1903	明治36年6月4日	建 議 案	鉍毒処分に関する建議案	堀田連太郎君外7名	第18回第11号(56-58)
2-84	1903	明治36年6月4日	質問演説	鉍毒処分に関する建議案についての質問演説	藤金作・堀田連太郎	第18回第11号(58-59)
2-85	1903	明治36年6月4日	答 弁 書	衆議院議員櫻井静君提出足尾銅山の危険に関する質問に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・農商務大臣男爵平田東助	第18回第11号(65-66)
2-86	1903	明治36年6月4日	答 弁 書	衆議院議員櫻井静君提出足尾銅山鉍毒に関する質問書に対する答弁書	内務大臣男爵内海忠勝・農商務大臣男爵平田東助	第18回第11号(66)
3-1	1904	明治37年3月23日	質 問 書	軍国多事の時に当って多害の鉍業と官林濫伐を禁止せざる件	武藤金吉(賛成者島田三郎外30名)	第20回第2号(2)
3-2	1904	明治37年3月23日	法 律 案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律案	政府	第20回第2号(18)
3-3	1904	明治37年3月26日	法 律 案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律案(委員長報告)	堀田連太郎	第20回第4号(13)
3-4	1904	明治37年3月29日	答 弁 書	軍国多事の時に当て多害の鉍業と官林濫伐を禁止せざる件への答弁書	農商務大臣男爵清浦奎吾 内務大臣子爵芳川顕正 大蔵大臣男爵曾彌荒助	第20回第5号(2)
3-5	1904	明治37年12月3日	法 律 案	鉍業法案	政府	第21回第3号(20-24)
3-6	1904	明治37年12月3日	委員指名	鉍業法案委員指名	議長指定	第21回第3号(26)
3-7	1904	明治37年12月13日	質 問 書	渡瀬川沿岸地方特別地価修正施行の杜撰不公平にして遺漏多き結果に関する質問書	武藤金吉(賛成者島田三郎外32名)	第21回第4号(2-3)
3-8	1904	明治37年12月20日	質問演説	渡瀬川沿岸地方特別地価修正施行の杜撰不公平にして遺漏多き結果に関する質問	武藤金吉	第21回第6号(2)
3-9	1904	明治37年12月20日	質問演説	37年度歳入予算追加について谷中村災害費についての質問	武藤金吉	第21回第6号(12-17)
3-10	1905	明治38年2月4日	答 弁 書	渡瀬川沿岸地方特別地価修正施行の結果に関する質問に対する答弁書	大蔵大臣男爵曾彌荒助	第21回第13号(2)
3-11	1905	明治38年2月4日	法 律 案	鉍業法案(第一読会) 法案修正・趣旨説明	堀田連太郎	第21回第13号(5-12)
3-12	1905	明治38年2月9日	法 律 案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案	武藤金吉 木村半兵衛 堀田連太郎 日向輝武 関口安太郎	第21回第15号(表紙)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
3-13	1905	明治38年2月14日	法律案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案	武藤金吉外4名	第21回第16号(14)
3-14	1905	明治38年2月14日	委員指名	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案委員		第21回第16号(16)
3-15	1905	明治38年2月21日	法律案	鉱業抵当法	政府	第21回第19号(13)
3-16	1905	明治38年2月23日	法律案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(第1読会のつづき)	武藤金吉外4名	第21回第20号(10-12)
3-17	1905	明治38年2月25日	請願	鉱毒被害地地価修正再調査の請願	竹越與三郎	第21回第21号(23-24)
3-18	1906	明治39年2月17日	法律案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案	武藤金吉外3名	第22回第7号(11)
3-19	1906	明治39年3月3日	委員長報告	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(委員長報告)	高橋安爾	第22回第11号(7-8)
3-20	1906	明治39年3月3日	委員長報告	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(委員長一括報告)	竹越與三郎外	第22回第11号(15-16)
3-21	1906	明治39年3月3日	委員長報告	渡瀬川沿岸特別地価修正漏再修正の請願(委員長報告)	恆松隆慶	第22回第11号(18)
3-22	1906	明治39年3月3日	委員長報告	渡瀬川沿岸鉱毒被害地地価修正の請願(委員長報告)	恆松隆慶	第22回第11号(18)
3-23				(欠)		
3-24				(欠)		
3-25	1906	明治39年3月8日	質問主意書	不良薬品の取締りに関する質問主意書	山根正次(賛成者河上英外73名)	第22回第13号(40)
3-26	1906	明治39年3月13日	質問演説	不良薬品の取締りに関する質問	山根正次	第22回第15号(2-4)
3-27	1906	明治39年3月17日	法律案	屠場法案	川島瀧蔵外1名	第22回第17号(15)
3-28	1906	明治39年3月19日	不規則発言	渡瀬川沿岸地方鉱毒被害地山林原野池沼地価修正の請願関連	武藤金吉	第22回第18号(3)
3-29	1906	明治39年3月19日	不規則発言	渡瀬川沿岸地方鉱毒被害地山林原野池沼地価修正の請願関連	武藤金吉	第22回第18号(6)
3-30	1906	明治39年3月23日	委員長報告	屠場法案(委員長報告)	川島瀧蔵	第22回第20号(11)
3-31	1906	明治39年3月24日	委員長報告	足尾銅山鉱毒処分等の請願外2件 渡瀬川沿岸地方特別地価再修正の請願外3件 渡瀬川沿岸地方特別地価院議実行の請願(委員長一括報告)	松浦五兵衛	第22回第21号(16)
3-32	1906	明治39年3月26日	質問書	谷中村不法買収に関する質問主意書	武藤金吉(賛成者原田起城外31名)	第22回第22号(1)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
3-33	1906	明治39年3月26日	質問演説	谷中村不法買収に関する質問	武藤金吉	第22回第22号(3-4)
3-34	1906	明治39年3月27日	質問書	渡瀬川沿岸地方特別地価修正施行の杜撰不公平にして遺漏多き結果に就き質問主意書	武藤金吉(賛成者原田越城外32名)	第22回第23号(11-12)
3-35	1906	明治39年3月27日	答弁書	谷中村不法買収に関する質問に対する答弁書	内務大臣原敬	第22回第23号(22)
3-36	1906	明治39年3月27日	不規則発言	地価修正に対する政府答弁催促	武藤金吉	第22回第23号(25)
3-37	1907	明治40年1月29日	質問書	足尾銅山鉱業主に対し鉱毒予防工事命令に関する質問主意書	武藤金吉(賛成者東尾平太郎外33名)	第23回第4号(1-2)
3-38	1907	明治40年2月7日	質問書	足尾銅山の暴動取締りに関する質問書(鉱業停止を要求)	武藤金吉(賛成者大竹貫一外30名)	第23回第5号(1)
3-39	1907	明治40年2月7日	質問演説	足尾銅山の暴動取締りに関する質問外	武藤金吉	第23回第5号(2-4)
3-40	1907	明治40年2月7日	答弁演説	足尾銅山の暴動取締りに関する質問に対する答弁	内務大臣原敬	第23回第5号(4-5)
3-41	1907	明治40年2月23日	法律案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(武藤金吉説明演説あり)	武藤金吉外5名	第23回第10号(6-7)
3-42	1907	明治40年3月12日	法律案	渡瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(委員長報告)	池田惟貞	第23回第14号(2-4)
3-43	1907	明治40年3月12日	建議案	鉱物調査に関する建議案	吉植庄一郎外1名	第23回第14号(15-16)
3-44	1907	明治40年3月12日	建議案	渡瀬川改修工事に関する建議案	木村半兵衛外2名	第23回第14号(18)
3-45	1907	明治40年3月12日	委員指名	渡瀬川改修工事に関する建議案委員	議長杉田定一	第23回第14号(18-19)
3-46	1907	明治40年3月21日	質問書	谷中村枉法破壊に関する質問書	島田三郎(賛成者飯島省三郎外34名)	第23回第19号(1-2)
3-47	1907	明治40年3月21日	質問演説	谷中村枉法破壊に関する質問	島田三郎	第23回第19号(2-8)
3-48	1907	明治40年3月21日	法律案	薬品営業並薬品取扱規則中改正法律案	政府委員窪田静太郎	第23回第19号(9-12)
3-49	1907	明治40年3月21日	委員長報告	渡瀬川改修工事に関する建議案	柳田藤吉	第23回第19号(20)
3-50	1907	明治40年3月23日	建議案	鉱業奨励に関する建議案	宮古啓三郎外7名	第23回第20号(8-9)
3-51	1907	明治40年3月23日	質問参考書	谷中村枉法破壊に関する島田三郎君の質問参考書(訴願書)	島田政五郎外37名	第23回第20号(11-16)
3-52	1907	明治40年3月25日	緊急動議	薬品営業並薬品取扱規則中改正法律案委員会経過報告	山根正次	第23回第21号(7-10)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
3-53	1907	明治40年3月25日	答 弁 書	足尾銅山鉱業主に対する鉱毒予防工事命令に関する質問に対する答弁書	農商務大臣 松岡康毅	第23回第21号 (10-11)
3-54	1907	明治40年3月26日	質問演説	明治37年度決算への質問中谷中村買収問題について言及	武藤金吉	第23回第22号 (2-3)
3-55	1907	明治40年3月26日	委員 長 報 告	鉱毒被害地地価修正再調査の請願	横井時雄	第23回第22号 (20)
3-56	1907	明治40年3月27日	委員 長 報 告	鉱物調査に関する建議案及び鉱物奨励に関する建議案	福井三郎	第23回第23号 (7-8)
3-57	1907	明治40年3月27日	答 弁 書	谷中村枉法破壊に関する質問に対する答弁書	内務大臣 原 敬	第23回第23号 (14-15)
4-1	1908	明治41年2月4日	質 問 主 意 書	鉱業採掘権特許に関する質問主意書	福井三郎(賛成者 荒谷桂吉外29名)	第24回第6号 (2)
4-2	1908	明治41年2月15日	改 正 法 律 案	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案	武藤金吉外1名	第24回第9号 (16-17)
4-3	1908	明治41年2月15日	委員指名	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案委員指名		第24回第9号 (24)
4-4	1908	明治41年2月29日	委員 長 報 告	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案の委員会の経過及び結果報告	委員長 萩野左門	第24回第12号 (8-9)
4-5	1908	明治41年2月29日	賛成演説	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案に関する賛成演説	武藤金吉	第24回第12号 (9)
4-6	1908	明治41年2月29日	政府委員 反対演説	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案に対する政府委員反対演説	政府委員 水町袈裟六	第24回第12号 (9)
4-7	1908	明治41年2月29日	宣 告	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案確定の宣告	議長杉田定一	第24回第12号 (10)
4-8	1908	明治41年3月6日	答 弁 書	衆議院議員福井三郎君提出鉱業採掘権特許に関する質問に対する答弁書	農商務大臣 松岡康毅	第24回第14号 (1-2)
4-9	1908	明治41年3月14日	質 問 趣 意 書	鉱毒に関する質問趣意書(日立銅山)	根本正・加瀬禎逸 (賛成者浅野陽吉 外29名)	第24回第15号 (1-2)
4-10	1908	明治41年3月14日	質問演説	鉱毒に関する質問の趣意(日立銅山)	根本 正	第24回第15号 (3)
4-11	1908	明治41年3月14日	建 議 案	鉱煙毒予防に関する建議案(小坂鉱山)	石井信外1名	第24回第15号 (29)
4-12	1908	明治41年3月19日	請 願	渡良瀬川水害救済の請願(委員長報告)	委員長代理 松浦五兵衛	第24回第17号 (15)
4-13	1908	明治41年3月22日	質 問 趣 意 書	利根川流域の被害に関する質問趣意書	花井卓蔵・島田三郎 (賛成者大竹貫一 外29名)	第24回第18号 (2-3)
4-14	1908	明治41年3月24日	発 言	利根川流域の被害に関する質問書提出に関する発言	花井卓蔵	第24回第18号 (5)
4-15	1908	明治41年3月20日	答 弁 書	衆議院議員福井三郎君外1名提出鉱業採掘権特許に関する再質問に対する答弁書	農商務大臣 松岡康毅	第24回第19号 (2)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-16	1908	明治41年3月25日	建議案	鉱毒予防に関する建議案(委員長報告)(小坂鉱山)	吉植庄一郎(提出者石井信外1名)	第24回第19号(11-12)
4-17	1908	明治41年3月24日	答弁書	衆議院議員根本正君外1名提出鉱毒被害に関する質問に対する答弁書(日立銅山)	農商務大臣松岡康毅	第24回第20号(6-7)
4-18	1908	明治41年3月25日	答弁書	衆議院議員花井卓蔵君外1名提出利根川流域の被害に関する質問に対する答弁書	内務大臣原敬	第24回第20号(12-13)
4-19	1909	明治42年2月6日	改正法律案	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案	武藤金吉外1名	第25回第6号(14-15)
4-20	1909	明治42年2月13日	議長報告	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案(委員の氏名)	議長長谷場純孝	第25回第7号(1-2)
4-21	1909	明治42年2月16日	諮問	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案の委員会開会につき委員退席の諮問	議長長谷場純孝	第25回第8号(4)
4-22	1909	明治42年2月18日	委員長報告	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案の委員会の経過及び結果報告	委員長武藤金吉	第25回第9号(12)
4-23	1909	明治42年2月18日	政府委員反対演説	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案に対する政府委員の反対演説	政府委員菅原通敬	第25回第9号(12)
4-24	1909	明治42年2月18日	宣告	渡良瀬川沿岸地方特別地価修正法律中改正法律案確定の宣告	議長長谷場純孝	第25回第9号(12)
4-25	1909	明治42年2月18日	請願	足尾銅山鉱毒被害地地価修正漏の請願外2件(委員長報告)	立川雲平・武藤金吉	第25回第9号(15)
4-26	1909	明治42年2月22日	質問主意書	淀川下流減水に関する質問主意書(毛馬の閘門の影響)	石橋為之助(賛成者菊池侃二外29名)	第25回第11号(1)
4-27	1909	明治42年2月25日	質問演説	議員石橋為之助淀川下流減水に関する質問演説	石橋為之助	第25回第12号(2-3)
4-28	1909	明治42年3月8日	質問主意書	工場法制定に関する質問主意書	田辺熊一(賛成者竹越与三郎外33名)	第25回第17号(2)
4-29	1909	明治42年3月11日	質問主意書	栃木県谷中村民の居住に関する質問主意書	高木正年・花井卓蔵・卜部喜太郎(賛成者石橋為之助外40名)	第25回第18号(2)
4-30	1909	明治42年3月11日	建議案	渡良瀬川改修工事速成に関する建議案	武藤金吉外7名	第25回第18号(17)
4-31	1909	明治42年3月12日	質問演説	栃木県谷中村民の居住に関する質問主意書提出趣旨説明	高木正年	第25回第19号(3-4)
4-32	1909	明治42年3月12日	請願	(特別報告第23号) 渡良瀬川沿岸治水堤防費特別補助の請願(委員長報告)	立川雲平	第25回第19号(14-15)
4-33	1909	明治42年3月12日	請願	(特別報告第29号) 鉱毒被害地地価修正漏の請願外1件(委員長報告)	立川雲平	第25回第19号(16)
4-34	1909	明治42年3月16日	質問主意書	鉱毒被害に関する質問主意書	武藤金吉・高山長幸(賛成者佐藤虎次郎外34名)	第25回第21号(1)
4-35	1909	明治42年3月18日	質問説明	鉱毒被害に関する件質問説明	武藤金吉	第25回第22号(3-6)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-36	1909	明治42年3月22日	建議案	渡良瀬川改修工事速成に関する建議案(委員長報告)	武藤金吉外7名	第25回第24号(29)
4-37	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第74号)銅山鉱毒及び煙毒排除機装置採用の請願(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者茨城県平民農金川孝人外1名)	第25回第24号(34-35)
4-38	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第75号)煙害に関する請願(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者愛媛県平民農河野助兵衛外527名)	第25回第24号(34-35)
4-39	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第76号)煙害に関する請願外1件(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者愛媛県平民農一色耕平外3784名)	第25回第24号(34-35)
4-40	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第77号)小坂鉱山鉱毒に関する請願(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者秋田県土族沼田信一外2504名)	第25回第24号(34-35)
4-41	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第79号)煙害救済の請願(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者秋田県会議長井上広吉外8名)	第25回第24号(34-35)
4-42	1909	明治42年3月22日	請願	(特別報告第80号)銅山煙毒排除に関する請願(委員長報告)(表題のみ)	立川雲平(提出者茨城県平民農関桂太郎外4名)	第25回第24号(34-35)
4-43	1909	明治42年3月23日	答弁書	衆議院議員高木正年君外2名提出栃木県谷中村民の居住に関する質問に対する答弁書	内務大臣 平田東助	第25回第25号(2-4)
4-44	1909	明治42年3月23日	答弁書	衆議院議員武藤金吉君外1名提出鉱煙毒被害に関する質問に対する答弁書	農商務大臣 大浦兼武	第25回第25号(2-4)
4-45	1909	明治42年3月23日	質問主意書	破憲破道に関する質問主意書(谷中村)	島田三郎・大竹貫一・花井卓蔵・卜部喜太郎(賛成者石橋為之助外39名)	第25回第25号(5-7)
4-46	1909	明治42年3月23日	質問主意書	別子千原両鉱山煙害に関する質問主意書	夏井保四郎・武市庫太・才賀藤吉・村松恆一郎(賛成者長島鷲太郎外30名)	第25回第25号(7)
4-47	1909	明治42年3月23日	質問演説	別子千原両鉱山煙害に関する質問演説	夏井保四郎	第25回第25号(11-13)
4-48	1909	明治42年3月23日	建議案	鉱業奨励に関する建議案(委員長報告)	吉植庄一郎(提出者宮古啓三郎外92名)	第25回第25号(14)
4-49	1909	明治42年3月24日	答弁書	衆議院議員島田三郎外3名提出破憲破道に関する質問に対する答弁書	内務大臣 平田東助	第25回第26号(15-16)
4-50	1909	明治42年3月24日	答弁書	衆議院議員夏井保四郎君外3名提出別子千原両鉱山煙害に関する質問に対する答弁書	農商務大臣 大浦兼武	第25回第26号(16)
4-51	1909	明治42年3月24日	請願	(特別報告第175号)渡良瀬川沿岸地方特別地価再修正の請願(委員長報告)	福井三郎	第25回第26号(35)
4-52	1910	明治43年2月1日	法案	工場法案(政府提出)	農商務大臣 大浦兼武	第26回第5号(9-11)
4-53	1910	明治43年2月1日	提出理由説明	工場法案提出理由説明	農商務大臣 大浦兼武	第26回第5号(11)
4-54	1910	明治43年2月10日	質問	禁野火薬庫爆発及其の善後処分に付当局の責任に関する質問	藤沢元造	第26回第8号(2-6)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-55	1910	明治43年2月12日	予算案修正動議	禁野火薬庫の予算に対する反対意見	島田三郎	第26回第9号(25)
4-56	1910	明治43年2月15日	請願	(特別報告第10号) 銅山鉱毒排除機装置採用の請願(委員長報告)(日立銅山)	柳田清兵衛	第26回第10号(15)
4-57	1910	明治43年3月1日	議長報告	政府より工場法案撤回の件	議長 長谷場純孝	第26回第14号(1)
4-58	1910	明治43年3月1日	質問	政府より工場法案撤回の件に関する質問	高木正年	第26回第14号(5)
4-59	1910	明治43年3月3日	答弁	政府より工場法案撤回の件に関する質問に対する答弁	農商務大臣 大浦兼武	第26回第15号(2)
4-60	1910	明治43年3月3日	質問	上記についての質問	高木正年	第26回第15号(2)
4-61	1910	明治43年3月3日	答弁	上記についての答弁	農商務大臣 大浦兼武	第26回第15号(2)
4-62	1910	明治43年3月14日	建議案	鉱煙毒除外命令並に被害救済に関する建議案	武藤金吉外11名	第26回第21号(6-8)
4-63	1910	明治43年3月15日	議長報告	鉱煙毒除外命令並に被害救済に関する建議案の委員名、委員長・理事当選者名	議長 長谷場純孝	第26回第22号(1-2)
4-64	1910	明治43年3月19日	委員長報告	鉱煙毒除害命令並に被害救済に関する建議案	武藤金吉	第26回第25号(24)
4-65	1910	明治43年3月22日	議長報告	電気事業法案貴族院より回付(表題のみ)	議長 長谷場純孝	第26回第26号(1)
4-66	1910	明治43年3月18日	質問主意書	神社合祀に関する質問主意書	中村啓次郎・福井三郎・神前修三(賛成者福岡精一外29人)	第26回第26号(3)
4-67	1910	明治43年3月22日	再質問主意書	神社合祀に関する再質問主意書	中村啓次郎(賛成者福岡精一外31人)	第26回第26号(4)
4-68	1910	明治43年3月22日	質問演説	神社合祀に関する質問演説	中村啓次郎	第26回第26号(7)
4-69	1910	明治43年3月23日	答弁書	衆議院議員中村啓次郎君提出神社合祀に関する再質問に対する答弁書	内務大臣 平田東助	第26回第27号(8-9)
4-70	1911	明治44年2月4日	法案	工場法案(政府提出)		第27回第9号(2-3)
4-71	1911	明治44年2月4日	提出理由説明	工場法案提出理由説明	農商務大臣 大浦兼武	第27回第9号(4)
4-72	1911	明治44年2月4日	質問	工場法案(政府提出) に対する質問①	卜部喜太郎	第27回第9号(4)
4-73	1911	明治44年2月4日	答弁	質問①に対する答弁	政府委員 岡実	第27回第9号(4-5)
4-74	1911	明治44年2月4日	質問	工場法案(政府提出) に対する質問②	田辺熊一	第27回第9号(5)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-75	1911	明治44年2月4日	答 弁	質問②に対する答弁	政府委員岡実	第27回第9号(5)
4-76	1911	明治44年2月4日	質 問	工場法案(政府提出)に対する質問③	高木正年	第27回第9号(5)
4-77	1911	明治44年2月4日	答 弁	質問③に対する答弁	政府委員岡 実	第27回第9号(5-6)
4-78	1911	明治44年2月4日	委員指名	工場法案の審議を付託すべき委員の議長指名の動議	菅原伝	第27回第9号(6)
4-79	1911	明治44年2月16日	建 議 案	国設大公園設置に関する建議案	清壺太郎	第27回第12号(28)
4-80	1911	明治44年2月18日	提出理由説明	国設大公園設置に関する建議案提出理由説明	清壺太郎	第27回第13号(18)
4-81	1911	明治44年2月18日	委員付託	上記建議案委員付託の動議	菅原伝	第27回第13号(18)
4-82	1911	明治44年2月21日	議長報告	国設大公園設置に関する建議案委員・委員長・理事の選定	議長 長谷場純孝	第27回第14号(2)
4-83	1911	明治44年3月2日	委員長報告	工場法案の委員会経過・結果報告	委員長 大岡育造	第27回第18号(33-34)
4-84	1911	明治44年3月2日	質 問	上記委員長報告に対する質問	早速整爾	第27回第18号(34)
4-85	1911	明治44年3月2日	答 弁	上記質問に対する答弁	委員長 大岡育造	第27回第18号(34)
4-86	1911	明治44年3月2日	動 議	工場法案第二読会開催の動議	菅原 伝	第27回第18号(34)
4-87	1911	明治44年3月2日	修正動議	工場法案に関する修正動議	高木正年	第27回第18号(34-35)
4-88	1911	明治44年3月2日	質 問	工場法案の委員会修正に関する政府委員への質問	細野次郎	第27回第18号(35)
4-89	1911	明治44年3月2日	答 弁	上記についての答弁	政府委員 押川則吉	第27回第18号(35-36)
4-90	1911	明治44年3月2日	委員長報告修正動議	工場法案に関する委員長報告の修正動議	委員長 大岡育造	第27回第18号(36)
4-91	1911	明治44年3月2日	大臣発言	上記についての農商務大臣発言	農商務大臣 大浦兼武	第27回第18号(36)
4-92	1911	明治44年3月2日	採 決	工場法案に関する修正動議についての採決	議長 長谷場純孝	第27回第18号(36)
4-93	1911	明治44年3月2日	宣 告	工場法案第二読会決定議案の確定	議長 長谷場純孝	第27回第18号(36)
4-94	1911	明治44年3月7日	法 案	電気事業法案(政府提出)		第27回第19号(4-5)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-95	1911	明治44年3月7日	提出理由説明	電気事業法案提出理由説明	通信大臣 後藤新平	第27回第19号 (5)
4-96	1911	明治44年3月7日	質問	電気事業法案に関する質問	才賀藤吉	第27回第19号 (5)
4-97	1911	明治44年3月7日	答弁	上記質問に対する答弁	通信大臣 後藤新平	第27回第19号 (5)
4-98	1911	明治44年3月7日	委員付託の動議	電気事業法案の審議を特別委員に付託の動議	菅原 伝	第27回第19号 (5)
4-99	1911	明治44年3月11日	質問主意書	小坂鉦山鉦煙毒予防方法及被害救済に関する質問主意書	荒谷桂吉(賛成者 竹田文吉外33人)	第27回第21号 (3-4)
4-100	1911	明治44年3月11日	建議案	御歴世 宮址保表に関する建議案	八木逸郎外2名	第27回第21号 (24-25)
4-101	1911	明治44年3月11日	建議案	名所旧蹟古墳墓保護に関する建議案	八木逸郎外2名	第27回第21号 (25-26)
4-102	1911	明治44年3月11日	委員付託の動議	御歴世 宮址保表に関する建議案・名所旧蹟古墳墓保護に関する建議案両案の審議を特別委員に付託の動議	菅原 伝	第27回第21号 (25-26)
4-103	1911	明治44年3月17日	質問主意書	淡水産漁業奨励に関する質問主意書	吉田虎之助(賛成者 古井由之 外30名)	第27回第22号 (4)
4-104	1911	明治44年3月14日	委員長報告	電気事業法案委員会の経過・結果報告	委員長 改野耕三	第27回第22号 (11-12)
4-105	1911	明治44年3月14日	質問	電気事業法案に関する政府委員への質問①	高木正年	第27回第22号 (12)
4-106	1911	明治44年3月14日	答弁	上記質問①に対する答弁	政府委員 中小路廉	第27回第22号 (12)
4-107	1911	明治44年3月14日	質問	電気事業法案に関する政府委員への質問②	福田又一	第27回第22号 (12)
4-108	1911	明治44年3月14日	答弁	上記質問②に対する答弁	政府委員 中小路廉	第27回第22号 (12-13)
4-109	1911	明治44年3月14日	質問	電気事業法案に関する政府委員への質問③	福田又一	第27回第22号 (13)
4-110	1911	明治44年3月14日	答弁	上記質問③に対する答弁	政府委員 中小路廉	第27回第22号 (13)
4-111	1911	明治44年3月14日	動議	電気事業法案第二読会開催の動議	菅原伝	第27回第22号 (13)
4-112	1911	明治44年3月14日	宣告	電気事業法案第二読会の採決	議長 長谷場純孝	第27回第22号 (13)
4-113	1911	明治44年3月14日	動議	電気事業法案第三読会開催の動議	菅原 伝	第27回第22号 (13)
4-114	1911	明治44年3月14日	宣告	電気事業法案第三読会の議案確定	議長 長谷場純孝	第27回第22号 (13)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
4-115	1911	明治44年3月14日	委員長報告	(特別報告第84号) 煙毒除外工事設備の請願・採択	町田旦龍	第27回第22号(38)
4-116	1911	明治44年3月18日	建議案	史蹟及天然記念物保存に関する建議案	井上敏夫外2名	第27回第24号(31)
4-117	1911	明治44年3月18日	提出理由説明	史蹟及天然記念物保存に関する建議案提出理由説明	宮古啓三郎	第27回第24号(31)
4-118	1911	明治44年3月18日	委員付託の動議	史蹟及天然記念物保存に関する建議案委員付託の動議	松田源治	第27回第24号(31)
4-119	1911	明治44年3月20日	建議案	名勝地維持保存に関する建議案	森国造	第27回第25号(10)
4-120	1911	明治44年3月20日	提出理由説明	名勝地維持保存に関する建議案提出理由説明	手塚正次	第27回第25号(10)
4-121	1911	明治44年3月20日	質問	名勝地維持保存に関する建議案に対する質問	八木逸郎	第27回第25号(10)
4-122	1911	明治44年3月20日	答弁	上記質問に対する答弁	手塚正次	第27回第25号(10)
4-123	1911	明治44年3月20日	宣告	名勝地維持保存に関する建議案の採決可決	議長長谷場純孝	第27回第25号(10)
4-124	1911	明治44年3月20日	答弁書	衆議院議員吉田虎之助君提出淡水産漁業奨励に関する質問に対する答弁書	農商務大臣大浦兼武	第27回第25号(13)
4-125	1911	明治44年3月20日	答弁書	衆議院議員荒谷桂吉君提出小坂鉦山鉦煙毒予防方法及被害救済に関する質問に対する答弁書	農商務大臣大浦兼武	第27回第25号(13-18)
4-126	1911	明治44年3月20日	質問主意書	浅野「せめんと」合資会社粉害事件に関する質問主意書	高木益太郎(賛成者河野広中外31名)	第27回第25号(18-20)
4-127	1911	明治44年3月21日	答弁書	衆議院議員高木益太郎君提出の浅野「せめんと」合資会社粉害事件に関する質問に対する答弁書	内務大臣平田東助・農商務大臣大浦兼武	第27回第26号(31)
5-1				(欠)		
5-2	1912	明治45年2月24日	特別報告第47号、請願	利根渡良瀬両川治水の請願	委員長報告(武藤金吉)	第28回第12号(10)
5-3	1912	明治45年2月15日	質問主意書	小学教科書に関する質問主意書(防腐剤ホルマリン・ザルチル酸の使用可の記述について)	綾部惣兵衛(賛成者石田仁太郎外32名)	第28回第13号(3)
5-4	1912	明治45年2月27日	質問	小学教科書に関する質問	綾部惣兵衛	第28回第13号(8-9)
5-5	1912	明治45年2月27日	答弁	綾部君の御質問に対して答弁	文部大臣長谷場純孝	第28回第13号(9)
5-6				(欠)		
5-7	1912	明治45年3月2日	特別報告第97号、請願	足尾鉄道工事の渡良瀬川水源破壊に関する請願	委員長報告(武藤金吉)	第28回第15号(15)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
5-8(1)	1912	明治45年3月5日	法律案、第1読会	臘虎臘肭獣猟禁止に関する法律案	政府提出・農商務大臣牧野信頭、石橋為之助	第28回第16号(5)
5-8(2)	1912	明治45年3月5日	法律案、第1読会	臘虎臘肭獣業者等に対する交付金下付に関する法律案	政府提出	第28回第16号(6-7)
5-9				(欠)		
5-10	1912	明治45年2月28日	質問主意書	神社合併奨励に関する質問主意書(環境破壊)	中村啓次郎(賛成者早川龍介外62人)	第28回19号(6)
5-11	1912	明治45年3月12日	質問	神社合併奨励に関する質問主意書(環境破壊)	中村啓次郎	第28回19号(7-12)
5-12	1912	明治45年3月14日	法律案、第2読会、確定議	臘虎臘肭獣猟禁止に関する法律案、臘虎臘肭獣業者等に対する交付金下付に関する法律案(環境破壊)	蔵原惟郭、三浦覚一	第28回20号(6-7)
5-13	1912	明治45年3月14日	法律案、第1読会の続、委員長報告、確定議	鉱業法中改正法律案	武満義雄、政府委員磯部正春	第28回20号(8-9)
5-14	1912	明治45年3月14日	建議案	汽船「トロール」漁業取締に関する建議案	川上英外3名提出	第28回20号(9-10)
5-15	1912	明治45年3月14日	質問主意書	都市政策に関する質問主意書(公衆衛生・河川汚濁)	高木益太郎(賛成者古島一雄外82名)	第28回21号(3-6)
5-16				(欠)		
5-17	1912	明治45年3月16日	特別報告第168号、請願	捕獲を禁ずる鳥類追加の請願	高知県水産組合組長北川深淵(紹介議員細川義昌)	第28回21号(24)
5-18	1912	明治45年3月23日	建議案	「メチルアルコール」(木精)に関する建議案	鷲田土三郎外2名、山根正次	第28回25号(23-24)
5-19	1912	明治45年3月23日	建議案、委員長報告	汽船「トロール」漁業取締に関する建議案	望月桂介	第28回25号(24-25)
5-20	1912	明治45年3月25日	答弁書	衆議院議員高木益太郎君提出都市政策に関する質問に対し別紙答弁書	内閣総理大臣侯爵西園寺公望・内務大臣原敬・大蔵大臣山本達雄・司法大臣松田正久・文部大臣長谷場純孝・農商務大臣男爵牧野伸頭・通信大臣伯爵林董	第28回26号(15-16)
5-21	1912	明治45年3月25日	特別報告286号、請願	荒川分水新河川開鑿の請願	石川林之助外368名呈出(紹介議員岡崎邦輔君外1名)	第28回26号(28)
5-22	1913	大正2年3月11日	特別報告第16号、請願	小坂鉱山鉱煙害救済の請願	秋田県北秋田郡大館町東大館718番地平民農竹村定直外600名(紹介議員町田忠治外4名)	第30回8号(19)
5-23	1914	大正3年2月28日	質問主意書	瀬戸内海の漁業に関する質問主意書(乱獲)	小西和(賛成者高木益太郎外38人)	第31回21号(6)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
5-24	1914	大正3年3月13日	建議案	森林事業調査機関設置に関する建議案(森林事業と治水事業の調和)	齊藤珪次外9名	第31回23号(33)
5-25	1914	大正3年3月19日	答弁書	衆議院議員高木正年君提出多摩川流域に於ける味の素製造場建設許可に関する質問に対する答弁書(河川汚濁)	内務大臣原敬	第31回26号(3)
5-26	1914	大正3年3月7日	質問主意書	多摩川流域に於ける味の素製造場建設許可に関する質問主意書(河川汚濁)	高木正年(賛成者高木益太郎外37人)	第31回26号(4)
5-27	1914	大正3年3月19日	特別報告第75号、請願	鉦毒に関する請願	秋田県鹿角郡小坂村大字小坂79番地土族農業工藤茂太郎外3名(紹介議員町田忠治外3名)	第31回26号(34)
5-28	1915	大正4年6月9日	特別報告第29号、請願	利根渡良瀬川改修工事速成の請願	群馬県邑楽郡館林町大字館林962番地土族熊谷直方外3410名(紹介議員武藤金吉外1名)	第36回15号(47)
5-29	1915	大正4年6月9日	特別報告第30号、請願	小坂鉦山鉦毒に関する請願	秋田県鹿角郡毛馬内町字毛馬内235番地土族農内藤練八郎外1122名(紹介議員町田忠治外6名)	第36回15号(47)
5-30	1915	大正4年6月9日	特別報告第58号、請願	渡良瀬川水源地整理に関する請願	栃木県足利郡足利町大字足利1046番地平民農齊藤与左衛門外2270名(紹介議員横尾輝吉外4名)	第36回15号(56)
5-31	1915	大正4年6月9日	特別報告第59号、請願	渡良瀬川改修工事年度割繰上の請願	栃木県足利郡足利町大字足利1046番地平民農齊藤与左衛門外2270名(紹介議員横尾輝吉外4名)	第36回15号(56-57)
5-32	1915	大正4年6月9日	特別報告第71号、請願	宇治川水電第二工事反対の請願	京都府紀伊郡上鳥羽村字上鳥羽250番戸田中祐四郎外1641名(紹介議員川崎安之助外1名)	第36回15号(58)
5-33	1916	大正5年2月5日	建議案	淀川水利に関する建議案(宇治電)	川崎安之助	第37回21号(24)
5-34	1916	大正5年2月10日	建議案	鍋田川及木曾川の一部改修に関する建議案	三輪市太郎外5名	第37回23号(17-18)
5-35	1916	大正5年2月12日	建議案	三国港護岸施工に関する建議案	名村忠治外3名	第37回24号(18)
5-36	1916	大正5年2月12日	建議案	淀川水利に関する建議案(委員長報告)	川崎安之助	第37回24号(19-20)
5-37	1916	大正5年2月18日	建議案	神通川改修工事速成に関する建議案	関野善次郎外3名、野村嘉六	第37回28号(14-15)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
5-38	1916	大正5年2月18日	特別報告第62号、請願	庄内川改修に関する請願	愛知県海部郡富田村長鈴木助十郎外22名(紹介議員早川龍介)	第37回28号(18)
5-39	1916	大正5年2月18日	特別報告第63号、請願	加古川河川改修の請願	兵庫県加古郡加古川町の内加古川町356番地平民農野間宗一外1110名(紹介議員石橋為之助外3名)	第37回28号(18)
5-40	1916	大正5年2月18日	請願	岩木川水害除去工事施工の請願	青森県北津軽郡七和村大字羽野木沢7番戸平民農岩木川治水期成同盟会長阿部武智雄外32名(紹介議員加藤宇兵衛外1名)	第37回28号(18)
5-41	1916	大正5年2月18日	特別報告第116号、請願	阿武隈川改修速成の請願	宮城県柴田郡船岡村長水戸熊蔵外3名(紹介議員村松亀一郎)	第37回28号(28)
5-42	1916	大正5年2月18日	特別報告第116号、請願	阿武隈川を河川剛第一期川に編入の請願	宮城県名取郡岩沼町長高橋養吉外7名(紹介議員村松亀一郎)	第37回28号(28)
5-43	1916	大正5年2月28日	建議案	富士川改修工事速成に関する建議案	根津嘉一郎外4名、市川文蔵	第37回36号(10-11)
5-44	1916	大正5年2月28日	特別報告第211号、請願	尾去沢鉾山鉾毒に関する請願	秋田県鹿角郡鈴木村末広平民農村木源太郎外112名(紹介議員榊田清兵衛)	第37回36号(80)
5-45	1916	大正5年2月28日	特別報告第236号、請願	小阪鉾山鉾毒被害地の免租及処分に関する法律制定の請願	秋田県鹿角郡毛馬内町毛馬内235番地土族農内藤練八郎外41名(紹介議員齊藤宇一郎外4名)	第37回36号(82)
5-46	1916	大正5年2月28日	特別報告第241号、請願	利根渡良瀬両河川改修工事速成の請願	埼玉県北埼玉郡川辺村大字栄29番地平民農小林松次郎(紹介議員齊藤珪次)	第37回36号(83)
5-47	1916	大正5年2月28日	特別報告203号、請願	小阪鉾山鉾毒に関する請願	秋田県北秋田郡大館町381番地平民農竹田友吉外119名(紹介議員齊藤宇一郎外2名)	第37回36号(84)
5-48	1917	大正6年1月25日	答弁書	衆議院議員清峯太郎君提出水源枯渇の危惧に関する質問に対する答弁書(桂川電力の湖水利用に関して)	内務大臣男爵後藤新平・逓信大臣男爵田健治郎	第38回4号(1)
5-49	1916	大正5年12月27日	質問主意書	水源枯渇の危惧に関する質問主意書(桂川電力の湖水利用に関して)	清峯太郎(賛成者松田源治外40名)	第38回4号(1-5)
5-50	1917	大正6年7月14日	特別報告第58号、請願	小阪鉾山鉾毒に関する請願	秋田県鹿角郡毛馬内町毛馬内21番地土族農豊口重太郎外150名(紹介議員榊田清兵衛外3名)	第39回12号(24)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
5-51	1918	大正7年2月28日	特別報告 第3号、 請願	和賀川河身改修工事の請願	岩手県和賀郡黒澤尻町大字町分113番戸商芳野喜八外59名(紹介議員高橋嘉太郎)	第40回17号 (19)
5-52	1918	大正7年3月9日	法律案	狩猟法改正法律案(政府提出)	国務大臣仲小路廉	第40回21号 (3-5)
5-53	1918	大正7年2月26日	質問 主意書	東京市政に関する質問主意書(都市問題)	磯部尚(賛成者小川平吉外37人)、政府委員法学博士水野鍊太郎	第40回22号 (14-19)
5-54	1918	大正7年3月12日	法律案、 第1読会	東京市区改正条例中改正法律案(政府提出)、京都市又は大阪市の市区改正に関し東京市区改正条例及び東京市区改正土地建物処分規則を準用し得るの法律案(政府提出)	政府提出	第40回22号 (19)
5-55	1918	大正7年3月12日	法律案、 第1読会	京都市又は大阪市の市区改正に関し東京市区改正条例及東京市区改正土地建物処分規則を準用し得るの法律案(政府提出)	国務大臣男爵後藤新平、高松正道、村松恒一郎	第40回22号 (20-22)
5-56	1918	大正7年3月14日	建議案	東京市特別市政に関する建議案	村松恒一郎外11名	第40回23号 (14-15)
5-57	1918	大正7年3月14日	建議案	大阪市特別市政制定に関する建議案	米田穰外15名、白川次郎	第40回23号 (15-16)
5-58	1918	大正7年3月16日	法律案、 第1読会 の続(委員 長報告)、 第2読会、 確定議	狩猟法改正法律案(政府提出)	委員長報告(清釜太郎)	第40回24号 (4-5)
5-59	1918	大正7年3月19日	法律案、 第1読会 の続、第 2読会 (確定議)	東京市区改正条例中改正法律案(政府提出)、京都市又は大阪市の市区改正に関し東京市区改正条例及び東京市区改正土地建物処分規則を準用し得るの法律案(政府提出)	委員長報告(漆昌 巖)	第40回25号 (13-14)
5-60	1918	大正7年3月20日	建議案、 委員 長 報 告	東京市特別市政に関する建議案(村松恒一郎君外11名)、大阪市特別市政制定に関する建議案(米田穰外15名)	委員長報告(鳩山一郎)	第40回26号 (22)
6-1	1919	大正8年2月1日	法律案、 第1読会	開墾助成法案(政府提出)	国務大臣山本達雄、田中万逸、藤井善助、秋田寅之介、高田転平	第41回9号 (8-12)
6-2	1919	大正8年2月4日	諸般の 報告	開墾助成法案委員会	大岡育造	第41回10号 (1)
6-3	1919	大正8年2月13日	法律案、 第1読会 の続、第 2読会 (確定議)	開墾助成法案(政府提出)	田中隆三	第41回13号 (3-5)
6-4	1919	大正8年2月15日	建議案	水産講習所内に淡水科特設に関する建議案(工場廃水による水質汚濁の防止技術の研究)	西川太治郎外5名	第41回14号 (9-10)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
6-5	1919	大正8年3月8日	法律案、第1読会	都市計画法案(政府提出)	国務大臣床次竹二郎、高木益太郎	第41回21号(2-6)
6-6	1919	大正8年3月11日	建議案	名称旧跡其の他の著しき事歴ある樹石竝特殊の植物保存及利用に関する建議案	小西 和	第41回22号(22-23)
6-7	1919	大正8年3月15日	法律案、第1読会の続(委員長報告)、第2読会、第3読会	都市計画法案、市街地建設物法案	法学博士小山温、小山松寿	第41回24号(5-7)
6-8	1919	大正8年3月15日	法律案、第1読会	史蹟名勝天然記念物保存法案(貴族院提出)	貴族院	第41回24号(8)
6-9	1919	大正8年3月20日	法律案、第1読会の続	史蹟名勝天然記念物保存法案(貴族院提出)	牧野鉄九郎	第41回26号(10)
6-10	1919	大正8年3月21日	法律案、第2読会(確定議)	史蹟名勝天然記念物保存法案(貴族院提出)	前田米蔵	第41回27号(2)
6-11	1919	大正8年3月21日	建議案	発電用水利権の法規制定に関する建議案	石原正太郎外1名	第41回27号(22)
6-12	1919	大正8年3月25日	特別報告第284号、意見書	鉱業法中改正の請願	福岡県鞍手郡新入村農会長向野齊外45名(紹介議員赤間嘉之吉)	第41回29号(40)
6-13	1919	大正8年3月26日	建議案(委員長報告)	発電用水利権の法規制定に関する建議案(土地強制収用)	中倉万次郎	第41回30号(4)
6-14	1920	大正9年2月22日	特別報告第4号、意見書	和賀川河身改修工事の請願	岩手県和賀郡黒澤尻町大字町分113番地戸平民商芳野喜八外65名(紹介議員高橋嘉太郎)	第42回16号(13)
6-15	1920	大正9年7月9日	法律案、第1読会	公有林野官行造林法案(政府提出)	国務大臣山本達雄	第43回7号(11-12)
6-16	1920	大正9年7月14日	予算追加案	大正9年度歳入歳出総予算追加案、大正9年度各特別会計歳入歳出予算追加案、臨時軍事費予算追加案、予算外国庫の負担となるべき契約を為すを要する件(鉱毒調査について記載あり)	吉植庄一郎、高木正年、国務大臣加藤友三郎、鈴木梅四郎、山本梯次郎、早速整爾、武藤金吉、西村丹治郎	第43回12号(13-32)
6-17	1920	大正9年7月15日	法律案、報告書、第1読会の続、第二議会(確定議)	公有林野官行造林法案(政府提出)	中倉万次郎	第43回13号(2)
6-18	1920	大正9年7月16日	法律案、第1読会の続(委員長報告)、第2読会(確定議)	帝国鉄道電力株式会社法案(政府提出)	川原茂輔、高木正年、中島鵬六、清瀬一郎、国務大臣元田肇	第43回13号(3-8)
6-19	1920	大正9年7月19日	建議案	石油政策樹立竝国内油田の開発に関する建議案	坂本素魯哉	第43回14号(12-13)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
6-20	1920	大正9年7月19日	建議案	燃料調査会設立に関する建議案	高野 毅	第43回14号 (13-14)
6-21	1920	大正9年7月24日	建議案	栃木県の治水事業に関する建議案	高田耘平外1名	第43回17号 (18)
6-22	1920	大正9年7月21日	決算報告書	大正6年度決算報告書(東京砲兵工廠危険予防地帯の必要性について)	決算委員長小田切磐太郎、小橋藻三衛	第43回20号 (12-24)
6-23	1920	大正9年7月24日	建議案(委員長報告)、報告書	石油政策樹立並国内油田の開発に関する建議案、燃料調査会設立に関する建議案	坂本素魯哉	第43回20号 (37)
6-24	1920	大正9年7月28日	建議案	朝鮮の石炭需給に関する建議案	阪上貞信外1名	第43回20号 (38)
6-25	1920	大正9年7月28日	特別報告第58号、意見書	染料工業保護の請願	広島県蘆品郡出口町日本染料株式会社取締役石川鶴松外19名(紹介議員永屋茂)	第43回20号 (57)
6-26				(欠)		
6-27				(欠)		
6-28	1920	大正9年7月28日	答弁書	衆議院議員田中万逸君提出官紀紊乱に関する質問に対する答弁書(大阪港の漁業権と埋立問題)	内閣総理大臣原 敬 内務大臣床次竹二郎	第43回20号 (77-79)
6-29	1920	大正9年7月28日	答弁書	衆議院議員高木正年君外1名提出海面埋立に関する質問に対する答弁書(東京港の漁業権と埋立問題)	内閣総理大臣原 敬 内務大臣床次竹二郎	第43回20号 (79)
6-30	1920	大正9年7月25日	質問主意書	官紀紊乱に関する質問主意書(大阪港の漁業権と埋立問題)	提出者田中万逸、賛成者紫安新九郎外31人	第43回20号 (82-83)
6-31	1920	大正9年7月26日	質問主意書	海面埋立に関する質問主意書(東京港の漁業権と埋立問題)	提出者高木正年、賛成者加藤定吉外29人	第43回20号 (83-84)
6-32	1921	大正10年1月29日	建議案	栃木県の治水事業に関する建議案	高田耘平外1名	第44回8号 (14-15)
6-33	1921	大正10年3月1日	法律案、第1読会	公有水面埋立法案(政府提出)	内務大臣床次竹二郎	第44回21号 (23-26)
6-34	1921	大正10年3月5日	諸般の報告	公有水面埋立法案(委員名一覧)	奥繁三郎	第44回22号 (1-3)
6-35	1921	大正10年2月19日	質問主意書	石炭鉱業被害に関する質問主意書	提出者古賀三千人、賛成者藤井啓一外31人	第44回23号 (3)
6-36	1921	大正10年3月8日	答弁書	衆議院議員古賀三千人君提出石炭鉱業被害に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣原敬、農商務大臣男爵山本達雄	第44回23号 (3)
6-37	1921	大正10年3月8日	意見	石炭鉱業被害に関する質問の答弁に対する古賀三千人君の意見	古賀三千人	第44回23号 (8)
6-38	1921	大正10年3月9日	法律案、第1読会の続(委員長報告)、第2読会(確定議)	公有水面埋立法案(政府提出)	小山田信蔵	第44回24号 (7-8)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
6-39	1921	大正10年3月10日	建議案、委員長報告	栃木県の治水事業に関する建議案	石川玄三	第44回26号(13-14)
6-40	1921	大正10年3月23日	建議案	有益鳥獣及有用植物保護法制定に関する建議案	吉良元夫	第44回33号(15-16)
6-41	1921	大正10年3月24日	特別報告第249号、意見書	鉱業に因る農耕地の被害救済に関する請願	福岡県田川郡香春町農会長和田武生外64名(紹介議員崎山克治外1名)	第44回34号(29)
6-42	1921	大正10年3月5日	質問主意書	霞ヶ浦沿岸江戸崎入干拓に関する質問主意書	提出者田中万逸、賛成者大津淳一郎外30人	第44回35号(4-5)
6-43	1921	大正10年3月24日	答弁書	衆議院議員田中万逸君提出霞ヶ浦沿岸江戸崎入干拓に関する答弁書	内閣総理大臣原敬、内務大臣床次竹二郎	第44回35号(5)
6-44	1922	大正11年1月26日	質問主意書	都市計画に関する質問主意書	提出者板野友造、賛成者鈴木梅四郎外29人、政府委員小橋一太	第45回8号(6-8)
6-45	1922	大正11年2月1日	諸般の報告	鉱業被害に関する質問主意書(表題のみ)	古賀三千人	第45回9号(1)
6-46	1922	大正11年2月1日	法律案、第1議会	六大都市行政監督に関する法律案(政府提出)	国務大臣床次竹二郎、作間耕逸、板野友造	第45回9号(2-5)
6-47	1922	大正11年1月31日	質問主意書	鉱業被害に関する質問主意書(鉱害一般)	提出者古賀三千人、賛成者石井研二外29人、政府委員田中隆三	第45回15号(10-12)
6-48	1922	大正11年2月28日	法律案、第1読会	圧縮瓦斯及液化瓦斯取締法案(政府提出)(爆発の危険)	政府委員小橋一太、作間耕逸	第45回20号(9-10)
6-49	1922	大正11年3月7日	法律案、第1読会	鉱業法中改正法律案	竹内作平、前川虎造	第45回24号(27-29)
6-50	1922	大正11年3月9日	法律案、第1読会	狩猟法中改正法律案(政府提出)(鳥獣保護)	国務大臣男爵山本達雄、田淵豊吉	第45回26号(2-3)
6-51	1922	大正11年3月22日	法律案、第1読会の続(委員長報告)、第2読会(確定議)	狩猟法中改正法律案(政府提出)(鳥獣保護)	鈴木義隆	第45回33号(4-5)
6-52	1922	大正11年3月22日	建議案	「タール」色素並「カラメル」使用取締に関する建議案	大林森次郎外1名	第45回33号(29)
6-53	1922	大正11年3月23日	建議案(委員長報告)	「タール」色素並「カラメル」使用取締に関する建議案	八木逸郎	第45回35号(42)
7-1	1923	大正12年3月13日	意見演説	鉱業被害に関する質問の答弁に対する古賀三千人君の意見	古賀三千人	第46回通常会第30号(9-10)
7-2	1923	大正12年3月13日	建議案	鉱業に因る農耕地の被害救済に関する建議案	中村清造外4名	第46回通常会第30号(17)
7-3	1923	大正12年3月13日	説明演説	鉱業に因る農耕地の被害救済に関する建議案	中村清造	第46回通常会第30号(17-18)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
7-4	1923	大正12年3月21日	意見書	渡瀬川改修工事区域延長の請願	公吏 前原良太郎 外68名	第46回通常会 第36号(18)
7-5	1923	大正12年3月23日	決議案	自治刷新に関する決議案(17ページより森林保護)	小池仁郎	第46回通常会 第37号(17-18)
7-6	1923	大正12年3月23日	報告書	鉱業に因る農耕地の被害救済に関する建議案(委員長報告)	水野吉太郎	第46回通常会 第38号(16)
7-7	1923	大正12年3月24日	報告演説	鉱業に因る農耕地の被害救済に関する建議案	水野吉太郎	第46回通常会 第38号(17)
7-8	1925	大正14年2月10日	意見演説	森林伐採に関する質問の答弁に対する意見	佐藤富十郎	第50回通常会 第12号(218-221) ここより官報本体のページ数なし
7-9	1925	大正14年1月27日	質問書	山林政策に関する質問主意書	坂東幸太郎(賛成者 本田義成外32名)	第50回通常会 第15号(294)
7-10	1925	大正14年2月17日	答弁書	山林政策に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣子爵 加藤高明 農商務大臣 高橋是清 内務大臣 若槻礼次郎	第50回通常会 第15号(294)
7-11	1925	大正14年2月23日	建議案	滋賀県に水産講習所設置に関する建議案	平井光三郎	第50回通常会 第18号(391)
7-12	1925	大正14年2月23日	趣旨演説	滋賀県に水産講習所設置に関する建議案(趣旨演説中、河川改修工事による魚類減少の指摘あり)	平井光三郎	第50回通常会 第18号(391)
7-13	1925	大正14年3月2日	質問主意書	煙害防止水源涵養に関する質問主意書(表題のみ)	武藤金吉 青木精一	第50回通常会 第22号(504)
7-14	1925	大正14年3月2日	質問主意書	煙害防止水源涵養に関する質問主意書	武藤金吉 青木精一	第50回通常会 第25号(586-7)
7-15	1925	大正14年3月10日	答弁書	煙害防止水源涵養に関する質問に対する答弁書	農商務大臣 高橋 是清 内務大臣 若槻礼次郎	第50回通常会 第25号(587)
7-16	1925	大正14年3月12日	建議案	国立公園調査会設置に関する建議案	鈴木隆外4名	第50回通常会 第26号(636)
7-17	1925	大正14年3月12日	説明演説	国立公園調査会設置に関する建議案	嶋居哲	第50回通常会 第26号(636)
7-18	1925	大正14年3月12日	建議案	国立公園調査に関する建議案	小西和	第50回通常会 第26号(636)
7-19	1925	大正14年3月12日	説明演説	国立公園調査に関する建議案(説明演説あり)	小西和	第50回通常会 第26号(636-7)
7-20	1925	大正14年3月12日	建議案	磐梯山猪苗代湖を中心とする国立公園設立に関する建議案	八田宗吉外1名	第50回通常会 第26号(637)
7-21	1925	大正14年3月12日	説明演説	磐梯山猪苗代湖を中心とする国立公園設立に関する建議案	八田宗吉	第50回通常会 第26号(637)
7-22	1925	大正14年3月12日	建議案	日光国立公園設置に関する設置案	高橋元四郎外2名	第50回通常会 第26号(637)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
7-23	1925	大正14年3月12日	説明演説	日光国立公園設置に関する設置案	高橋元四郎	第50回通常会第26号(637)
7-24	1925	大正14年3月12日	建議案	瀬戸内海を中心とする国立公園設定に関する建議案(説明演説あり)	山下谷次外1名	第50回通常会第26号(637-8)
7-25	1925	大正14年3月20日	建議案	煙毒除害水源涵養に関する建議案(議題のみ)	武藤金吉外3名	第50回通常会第31号(756)
7-26	1925	大正14年3月20日	建議案	足尾銅山煙毒除害水源涵養に関する建議案(議題のみ)	折原己一郎 志村清右衛門	第50回通常会第31号(756)
7-27	1925	大正14年3月23日	建議案	国有林野法中改正に関する建議案	八田宗吉外1名	第50回通常会第32号(809)
7-28	1925	大正14年3月23日	建議案	有珠岳洞爺湖及び登別温泉を中心とする国立公園設定に関する建議案	手代木隆吉外6名	第50回通常会第32号(809)
7-29	1925	大正14年3月23日	建議案	鹿野山国立公園設置に関する建議案	鈴木隆外1名	第50回通常会第32号(810)
7-30	1925	大正14年3月23日	建議案	煙毒除害水源涵養に関する建議案(建議案全文)	武藤金吉外3名	第50回通常会第32号(814-5)
7-31	1925	大正14年3月23日	建議案	八郎湖を中心とする国立公園に関する建議案(建議案全文)	信太儀右衛門外6名	第50回通常会第32号(818)
7-32	1925	大正14年3月23日	建議案	土地区割整理の方法改善に関する建議案(震災後東京都市政策)	作間耕逸外8名	第50回通常会第32号(821-2)
7-33	1925	大正14年3月23日	建議案	国立公園調査に関する建議案(建議案全文)	多木久米次郎	第50回通常会第32号(824)
7-34	1925	大正14年3月19日	報告書	国立公園調査会設置に関する建議案(議決のみ)	森田茂	第50回通常会第32号(849)
7-35	1925	大正14年3月19日	報告書	国立公園調査に関する建議案(議決のみ)	森田茂	第50回通常会第32号(849)
7-36	1925	大正14年3月19日	報告書	磐梯山猪苗代湖を中心とする国立公園設立に関する建議案(議決のみ)	森田茂	第50回通常会第32号(849)
7-37	1925	大正14年3月19日	報告書	日光国立公園設置に関する設置案(議決のみ)	森田茂	第50回通常会第32号(849)
7-38	1925	大正14年3月24日	建議案委員	煙毒除害水源涵養に関する建議案委員	飯塚春太郎外8名	第50回通常会第33号(857)
7-39	1925	大正14年3月24日	委員長報告	水質汚濁予防法制定の請願(表題のみ)		第50回通常会第33号(866)
7-40	1925	大正14年3月24日	建議案	足尾銅山煙毒除害水源涵養に関する建議案(建議案全文)	折原己一郎外1名	第50回通常会第33号(871)
7-41	1925	大正14年3月24日	建議案	国有林野不要存置林処分に関する建議案(建議案本文)	菅村太事外6名	第50回通常会第33号(873-4)
7-42	1925	大正14年3月25日	委員長報告	足尾銅山煙毒除外の請願外1件(表題のみ)		第50回通常会第34号(901)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
7-43	1925	大正14年3月25日	委員長報告	足尾銅山煙毒除害の請願(表題のみ)		第50回通常会第34号(901)
7-44	1925	大正14年3月25日	委員長報告	臘虎臘肺獣業解禁の請願(表題のみ)		第50回通常会第34号(901)
7-45	1925	大正14年3月24日	建議案	煙毒除害水源涵養に関する建議案(委員)	委員長 飯塚春太郎 理事 青木精一	第50回通常会第34号(910)
7-46	1925	大正14年3月25日	委員長報告	足尾銅山煙毒除外の請願外1件(表題のみ)		第50回通常会第34号(915)
7-47	1925	大正14年3月25日	委員長報告	足尾銅山煙毒除害の請願(表題のみ)		第50回通常会第34号(915)
7-48	1925	大正14年3月25日	委員長報告	臘虎臘肺獣業解禁の請願(表題のみ)		第50回通常会第34号(915)
7-49	1925	大正14年3月25日	報告書	煙毒除害水源涵養に関する建議案	飯塚春太郎	第50回通常会第34号(917)
7-50	1925	大正14年3月25日	報告書	琵琶湖を中心とする国立公園設置に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-51	1925	大正14年3月25日	報告書	有珠岳洞爺湖及び登別温泉を中心とする国立公園設定に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-52	1925	大正14年3月25日	報告書	鹿野山国立公園設置に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-53	1925	大正14年3月25日	報告書	黒部峡谷に国立公園設定に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-54	1925	大正14年3月25日	報告書	八郎湖を中心とする国立公園に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-55	1925	大正14年3月25日	報告書	国立公園調査に関する建議案	森田茂	第50回通常会第34号(920)
7-56	1925	大正14年3月31日	意見書	水質汚濁予防法制定の請願	帝国水産会会長伯爵吉井幸蔵 紹介議員堤清六外3名	第50回通常会付録
7-57	1925	大正14年3月31日	意見書	水質汚濁予防法制定の請願	神奈川県水産会会長清野長太郎 紹介議員小泉又次郎外9名	第50回通常会付録
7-58	1925	大正14年3月31日	意見書	足尾銅山煙毒除害の請願	群馬県医師本島自口外591名 紹介議員武藤金吉外3名	第50回通常会付録
8-1	1926	大正15年3月2日	質問書	綱紀肅正に関する質問主意書(旭絹織と滋賀県保勝地破壊問題)	藤沢万九郎外1名	第51回第23号(611)
8-2	1926	大正15年3月2日	答弁書	衆議院議員藤沢万九郎君外一名提出綱紀肅正に関する質問に対する答弁書	内務大臣 若槻礼次郎	第51回第23号(611-612)
8-3				(欠)		
8-4				(欠)		

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
8-5	1926	大正15年3月2日	意見	森林政策に関する質問の答弁に対する佐藤富十郎君の意見(森林濫伐とその結果について)	佐藤富十郎	第51回第23号(613-614)
8-6	1926	大正15年3月5日	質問書	森林政策に関する再質問主意書	佐藤富十郎	第51回第31号(816)
8-7	1926	大正15年3月16日	答弁書	衆議院議員佐藤富十郎君提出森林政策に関する再質問に対する答弁書	内閣総理大臣若槻礼次郎・農林大臣早速整爾・通信大臣安達謙蔵	第51回第31号(816-817)
8-8	1926	大正15年3月24日	質問	国有財産調査及整理に関し決算委員会に於て政府に希望を述べることのうち「北海道樺太国有林経営方法を改善して統一したる管理の下に森林行政方針確立して濫伐の弊害を除き云々」に関する質問	佐藤富十郎	第51回第36号(972-973)
8-9	1926	大正15年3月24日	答弁	同上佐藤議員の質問に対する答弁	政府委員昌谷彰	第51回第36号(973-974)
8-10	1926	大正15年3月25日	第一読会説	漁業法中改正法律案(漁業補償)	谷原公外二名提出	第51回第37号(1059)
8-11	1926	大正15年3月25日	第一読会説	漁業財団抵当法中改正法律案(公益中害ある時)	中村嘉寿	第51回第37号(1059)
8-12	1926	大正15年3月25日	第一読会説	造林助成法案およびその理由書	東武外10名提出	第51回第37号(1070)
8-13	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第24号	臘虎臘納獣の猟獲解禁の請願	仙台市長丁8番地芝山英三外15名(紹介議員村松亀一郎外4名)、和歌山県東牟婁郡下里町大字下里939番地漁業橋本才五郎外2名(紹介議員中山)	第51回第37号の付録(4)
8-14	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第25号	臘納獣の海上猟獲解禁の請願	本遠洋漁業株式会社取締役角佐五右衛門外19名(紹介議員高草美代蔵外1名)	第51回第37号の付録(4)
8-15	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第259号	渡良瀬川水源涵養に関する請願	群馬県山田郡赤岩堰普通水利組合代表者吉永貫一外2名(紹介議員飯塚春太郎)	第51回第37号の付録(28-29)
8-16	1926	大正15年3月31日	特別請願報告第260号	漁業法改正の請願	徳島県水産会長由岐玄次郎(紹介議員原田佐之治外1名)	第51回第37号の付録(29)
8-17	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第261号	水質汚濁予防法制定の請願	帝国水産会会長伯爵吉井幸蔵(紹介議員高木正年外3名)	第51回第37号の付録(29)
8-18	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第265号	臘納獣保護条約存廃に関する請願	帝国水産会会長伯爵吉井幸蔵(紹介議員高木正年外3名)	第51回第37号の付録(29)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
8-19	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第281号	臘虎、臘肭獸猟業解禁の請願	東京市京橋区新港町1丁目3番地光森為松外11名(紹介議員関直彦)	第51回第37号の付録(31)
8-20	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第282号	足尾銅山煙毒除害並水源涵養の請願	群馬県新田郡太田町大字大田182番地公吏武川六太郎外491名(紹介議員武藤金吉外2名)	第51回第37号の付録(31)
8-21	1926	大正15年3月31日	請願特別報告第283号	鉱業法中改正の請願	群馬県待矢場両堰普通水利組合管理者中村角治(紹介議員飯塚春太郎外2名)	第51回第37号の付録(31)
8-22	1926	大正15年7月28日	請願特別報告第451号	煙突取締規則制定の請願	名古屋市東区長塚町3丁目3番地弁護士奥田大治(紹介議員三輪市太郎君外1名)	第51回第37号の付録(53)
8-23	1926	大正15年7月28日	請願特別報告第604号	鉱業法改正の請願	足利市巴町2583番地三栗田谷普通水利組合代表者白井友四郎(紹介議員阿由葉勝作)	第51回第37号の付録(68)
9-1	1927	昭和2年2月 日(か)	質問書	水源涵養に関する質問	佐藤富十郎	第52回第16号(299)
9-2	1927	昭和2年2月21日	答弁書	衆議院議員佐藤富十郎君提出水源涵養に関する質問に対する答弁	農林大臣町田忠治	第52回第16号(299)
9-3	1927	昭和2年3月24日	建議	煙毒防止水源涵養に関する建議案ならびにその補足	青木精一・武藤金吉・飯塚春太郎・折原己一郎	第52回第30号(831-832)
9-4	1927	昭和2年3月25日	質問書	富山県庄川の高堰堤工事実施に関する質問主意書	手代木隆吉	第52回第31号(849)
9-5	1927	昭和2年3月25日	答弁書	衆議院議員手代木隆吉君提出富山県庄川の高堰堤工事実施に関する質問に対する答弁	内務大臣濱口雄幸・逓信大臣安達謙蔵	第52回第31号(849-850)
9-6	1927	昭和2年3月26日	建議案	煙毒防止水源涵養に関する建議案	武藤金吉外5名	第52回第31号(934)
9-7	1928	昭和3年4月23日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第55回第7号(69-70)
9-8	1928	昭和3年5月4日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣田中義一	第55回第7号(70-71)
9-9	1928	昭和3年5月4日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する質問に対する答弁書	商工大臣中橋徳五郎	第55回第7号(71)
9-10	1928	昭和3年5月4日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する質問に対する答弁書	農林大臣山本悌二郎	第55回第7号(71)
9-11	1928	昭和3年5月5日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する再質問主意書	栗原彦三郎	第55回第9号(139)
9-12	1928	昭和3年5月6日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する再質問に対する答弁書	商工大臣中橋徳五郎	第55回第9号(139)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
9-13	1928	昭和3年12月27日	諸般の報告	足尾銅山煙毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第56回第2号(3)
9-14	1929	昭和4年2月5日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第56回第2号(189-193)
9-15	1929	昭和4年2月5日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎提出足尾銅山鉍毒に関する内閣総理大臣答弁書	内閣総理大臣男爵田中義一・農林大臣山本悌二郎	第56回第12号(193)
9-16	1929	昭和4年3月2日	法律案	自作農創設維持助成金特別会計法案(政府提出) 足尾銅山鉍毒についての口述あり	国務大臣山本悌二郎	第56回第24号(529)
9-17	1929	昭和4年2月23日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する再質問主意書	栗原彦三郎	第56回第36号(827-829)
9-18	1929	昭和4年3月18日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する再質問に対する答弁書	内閣総理大臣田中義一	第56回第36号(829)
9-19	1929	昭和4年2月26日	質問主意書	猪苗代湖面低下問題に関する質問主意書	林平馬	第56回第36号(829-830)
9-20	1929	昭和4年3月18日	答弁書	衆議院議員林平馬君提出猪苗代湖面低下問題に関する質問に対する答弁書	内務大臣望月圭介・農林大臣山本悌二郎・通信大臣久原房之助	第56回第36号(830)
9-21	1929	昭和4年3月28日	建議案	煙毒防止水源涵養に関する建議案	武藤七郎外2名	第56回第40号(76)
9-22	1929	昭和4年3月20日	質問主意書	足尾銅山鉍毒に関する第三回質問主意書	栗原彦三郎	第56回第41号(985)
9-23	1929	昭和4年3月25日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒に関する第三回質問に対する答弁書	内閣総理大臣田中義一	第56回第41号(985- )
9-24	1930	昭和5年4月23日	質問主意書	足尾銅山鉍煙毒予防調査会設置に関する質問主意書	栗原彦三郎	第58回第13号(256-257)
9-25	1930	昭和5年5月12日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍煙毒予防調査会設置に関する質問に対する答弁書	商工大臣俵孫一	第58回第13号(257)
9-26	1930	昭和5年4月24日	質問主意書	庄川筋水力発電に関する質問主意書	田中毅一外1名	第58回第13号(261)
9-27	1930	昭和5年5月12日	答弁書	衆議院議員田中毅一外1名提出庄川筋水力発電に関する質問に対する答弁書	内務大臣安達謙藏・農林大臣町田忠治・通信大臣小泉又次郎	第58回第13号(261)
9-28	1930	昭和5年4月30日	質問主意書	庄川筋水力発電認可に関する質問主意書	土倉宗明	第58回第13号(265)
9-29	1930	昭和5年5月12日	答弁書	衆議院議員土倉宗明君提出庄川筋水力発電認可に関する質問に対する答弁書	内務大臣安達謙藏・農林大臣町田忠治・通信大臣小泉又次郎	第58回第13号(265)
9-30	1930	昭和5年12月26日	質問主意書	足尾銅山鉍煙毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第59回第9号(172)
9-31	1931	昭和6年2月3日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍煙毒に関する質問に対する答弁書	商工大臣俵孫一	第59回第9号(172)



番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
9-32	1931	昭和6年3月13日	質問主意書	足尾銅山鉍煙毒に関する再質問主意書	栗原彦三郎	第59回第33号(932-934)
9-33	1931	昭和6年3月24日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍煙毒に関する再質問に対する答弁書	商工大臣 俵 孫一	第59回第33号(934)
9-34	1932	昭和7年6月2日	質問主意書	足尾銅山鉍毒並に煙毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第63回第8号(125)
9-35	1932	昭和7年6月13日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒並に煙毒に関する再質問に対する答弁書	商工大臣 中島久万吉	第63回第8号(125-126)
9-36	1932	昭和7年8月23日	質問主意書	足尾銅山鉍毒並に煙毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第63回第11号(270)
9-37	1932	昭和7年9月3日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒並に煙毒に関する質問に対する答弁書	内閣総理大臣 斎藤 実	第63回第11号(270-271)
9-38	1932	昭和7年9月3日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒並に煙毒に関する質問に対する答弁書	商工大臣 中島久万吉	第63回第11号(271)
9-39	1932	昭和7年8月26日	質問主意書	雲仙国立公園に関する質問主意書	西岡竹次郎	第63回第11号(271- )
9-40	1932	昭和7年12月26日	質問主意書	足尾銅山鉍毒問題に関する質問主意書	栗原彦三郎	第64回第16号(271-272)
9-41	1933	昭和8年2月21日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒問題に関する質問に対する答弁書	商工大臣 中島久万吉	第64回第16号(272)
9-42	1933	昭和8年2月21日	質問の答弁に対する意見の陳述	足尾銅山鉍毒問題に関する質問の答弁に対する栗原彦三郎君の意見	栗原彦三郎	第64回第16号(308-309)
9-43	1933	昭和8年2月23日	建議案および建議委員長報告書	鉍業陥落地復旧助成に関する嫌疑案	樋口典常外16名	第64回第22号(476)
9-44	1933	昭和8年3月2日	質問主意書	足尾銅山鉍毒問題に関する再質問主意書	栗原彦三郎	第64回第26号(598)
9-45	1933	昭和8年3月14日	答弁書	衆議院議員栗原彦三郎君提出足尾銅山鉍毒問題に関する再質問に対する答弁書	商工大臣 中島久万吉	第64回第26号(598)
9-46	1933	昭和8年3月2日	建議案および建議委員長報告書	信濃川魚梯改造に関する建議案	増田義一外3名	第64回第31号(823)
9-47	1933	昭和8年3月17日	建議案および建議委員長報告書	鬼怒川魚族絶滅防止並に増殖助成に関する建議案	高田耘平外1名	第64回第31号(823)
9-48	1933	昭和8年3月3日	建議案および建議委員長報告書	水質汚染防止法制定に関する建議案	青木亮貫提出および服部岩吉外2名提出	第64回第31号(824)
9-49	1933	昭和8年3月17日	建議案および建議委員長報告書	足尾銅山鉍煙毒予防監督に関する建議案	栗原彦三郎	第64回第31号(833)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
9-50	1933	昭和8年3月17日	建議案 および 建議委員 長報告書	鉱業法中改正に関する建議案	栗原彦三郎	第64回第31号 (833)
9-51	1933	昭和8年12月26日	質問 主意書	足尾銅山鉱毒に関する質問主意書	栗原彦三郎	第65回第8号 (136-137)
9-52	1934	昭和9年1月30日	質問	足尾銅山鉱毒の問題について	栗原彦三郎	第65回第8号 (137-138)
9-53	1934	昭和9年1月30日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 斉藤隆夫	第65回第8号 (138)
9-54	1934	昭和9年1月30日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 岩切重雄 (商工次官)	第65回第8号 (138-139)
9-55	1934	昭和9年1月30日	質問	岩切商工次官の答弁について	栗原彦三郎	第65回第8号 (139)
9-56	1934	昭和9年1月30日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 岩切重雄 (商工次官)	第65回第8号 (139-140)
9-57	1934	昭和9年1月30日	質問	岩切商工次官の答弁について	栗原彦三郎	第65回第8号 (140)
9-58	1934	昭和9年1月30日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 岩切重雄 (商工次官)	第65回第8号 (140)
9-59	1934	昭和9年2月13日	議案紹介	2月8日提出 鉱業被害地復旧整理委員会設置に関する建議案	樋口典常外22名	第65回第12号 (239)
9-60	1934	昭和9年3月13日か	建議案 および 建議委員 長報告書	信濃川魚梯改造に関する建議案	コピー後欠につき 不詳	第65回第25号 (697- )
9-61	1934	昭和9年3月13日	建議案 および 建議委員 長報告書	鉱業被害地復旧整理委員会設置に関する建議案	樋口典常外22名	第65回第25号 (703)
9-62	1934	昭和9年3月20日	建議案 および 建議委員 長報告書	鬼怒川魚族絶滅防止並に増殖助成に関する建議案	高田耘平外1名	第65回第29号 (847)
9-63	1934	昭和9年12月26日	質問 主意書	足尾銅山鉱毒に関する質問主意書	栗原彦三郎外3名	第67回第16号 (285)
9-64	1935	昭和10年2月19日	質問	足尾銅山鉱毒に関する質問	栗原彦三郎	第67回第16号 (285-288)
9-65	1935	昭和10年2月19日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 勝 正憲	第67回第16号 (288)
9-66	1935	昭和10年2月19日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	国務大臣 小原直	第67回第16号 (288)
9-67	1935	昭和10年2月19日	答 弁	栗原彦三郎の質問に対する答弁	政府委員 大森佳一	第67回第16号 (288)
9-68	1935	昭和10年3月23日	水道法案 第一読会	水道法案	瀬川嘉助外6名	第67回第30号 (738-739)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
9-69	1935	昭和10年3月23日	水道法案第一読会	水道法案説明	瀬川嘉助	第67回第30号(739-740)
9-70	1936	昭和11年5月20日	建議案および建議委員長報告書	鉱業被害地復旧促進に関する建議案	山崎猛外17名	第69回(不詳)
9-71	1937	昭和12年8月4日	質問主意書	農村工場設置に伴う弊害除去に関する質問主意書	三宅正一外1名	第71回第13号(210-211)
9-72	1937	昭和12年8月4日	答弁書	衆議院議員三宅正一外一名提出農村工場設置に伴う弊害除去に関する質問に対する答弁書	内務大臣馬場鉄一 農林大臣有馬頼寧	第71回第13号(211)
9-73	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案(政府提出)	政府	第74回第15号(287-288)
9-74	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案の提案理由説明	国務大臣八田嘉明	第74回第15号(288-289)
9-75	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	森下国雄	第74回第15号(289-290)
9-76	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	森下国雄の質問に対する答弁	国務大臣八田嘉明	第74回第15号(290)
9-77	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	森下国雄の質問に対する答弁	国務大臣広瀬久忠	第74回第15号(290)
9-78	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	田尻生五	第74回第15号(290-292)
9-79	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	田尻生五の質問に対する答弁	国務大臣八田嘉明	第74回第15号(292-293)
9-80	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	松尾三蔵	第74回第15号(293-294)
9-81	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	松尾三蔵の質問に対する答弁	国務大臣八田嘉明	第74回第15号(294)
9-82	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	松尾三蔵の質問に対する答弁	国務大臣矢野庄太郎	第74回第15号(294)
9-83	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	森幸太郎	第74回第15号(294-295)
9-84	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	森幸太郎の質問に対する答弁	国務大臣八田嘉明	第74回第15号(295)

番号	西暦	作成・発言年月日	種類	題名・内容	発言者または提出者名および賛成者	議会および官報号外号数(ページ)
9-85	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	森幸太郎の質問に対する答弁	国務大臣 広瀬久忠	第74回第15号 (296)
9-86	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	長谷長次	第74回第15号 (296-297)
9-87	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	長谷長次の質問に対する答弁	国務大臣 八田嘉明	第74回第15号 (297-298)
9-88	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	鉱業法中改正法律案につき質問	田原春次	第74回第15号 (298-300)
9-89	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	田原春次の質問に対する答弁	国務大臣 八田嘉明	第74回第15号 (300)
9-90	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	田原春次の質問に対する答弁	国務大臣 木戸幸一	第74回第15号 (300)
9-91	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	田原春次の質問に対する答弁	国務大臣 広瀬久忠	第74回第15号 (300)
9-92	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	田原春次の質問に対する答弁	政府委員 松村謙三	第74回第15号 (300)
9-93	1939	昭和14年2月22日	鉱業法中改正法律案第一読会	第一読会終了・審査委員の選挙	議長 小山松寿	第74回第15号 (300-301)
9-94	1939	昭和14年3月4日	報告書	鉱業法中改正法律案報告書	委員長 八角三郎	第74回第22号 (476)
9-95	1939	昭和14年3月7日	報告	鉱業法中改正法律案につき審査委員会の報告	八角三郎	第74回第22号 (476)
9-96	1939	昭和14年3月7日	鉱業法中改正法律案第二読会	鉱業法中改正法律案につき第二読会開会の宣告	議長 小山松寿	第74回第22号 (476)
9-97	1939	昭和14年3月7日	動議	鉱業法中改正法律案可決の動議	服部崎市	第74回第22号 (476)
9-98	1939	昭和14年3月7日	採決	鉱業法中改正法律案の可決宣告	議長 小山松寿	第74回第22号 (476)
9-99	1939	昭和14年3月28日	請願特別報告	工場毒悪水排除に関する請願	岐阜県郡上郡牛道村長 鷲見石之助 (紹介議員 匹田鋭吉)	第74回第32号 (808)